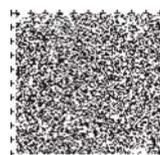
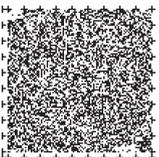


# 平成30年度人権に関する県民意識調査及び 事業所アンケート調査結果の概要



平成31年2月  
和歌山県企画部人権局





# 平成30年度人権に関する県民意識調査結果の概要

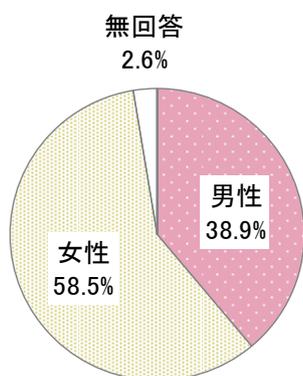
## 県民意識調査の実施概要

- 調査目的 県民の人権に関する意識等の実態を把握し、和歌山県の人権関係施策の基本的方向を検討するための基礎資料とする。
- 調査対象 満20歳以上県民3,000人
- 調査方法 郵送による調査票の配布・回収
- 有効回答数(率) 1,549件(51.9%)
- 調査期間 平成30年6月1日～平成30年6月29日

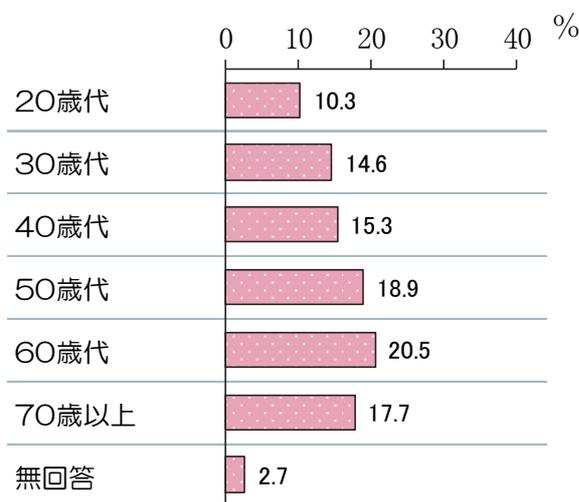
## 回答者について

回答者数=1,549人

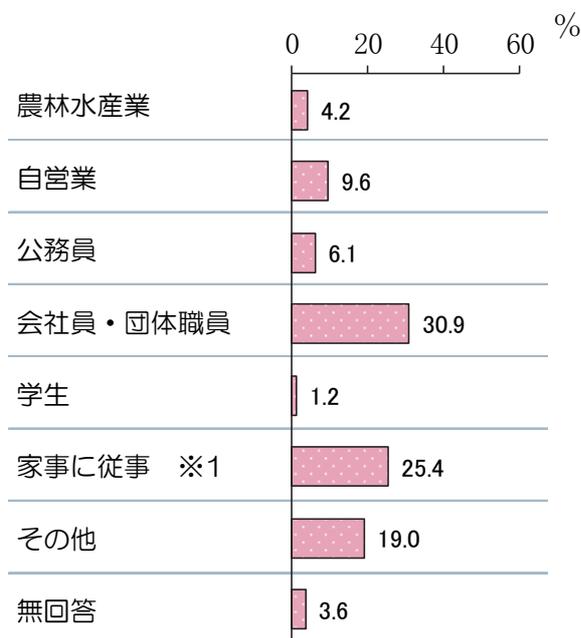
### 性別



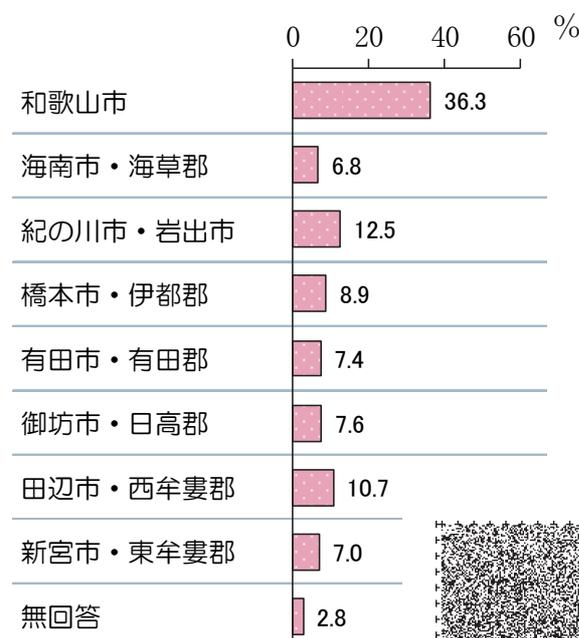
### 年齢



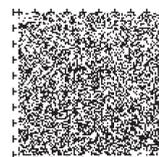
### 職業



### 居住地域

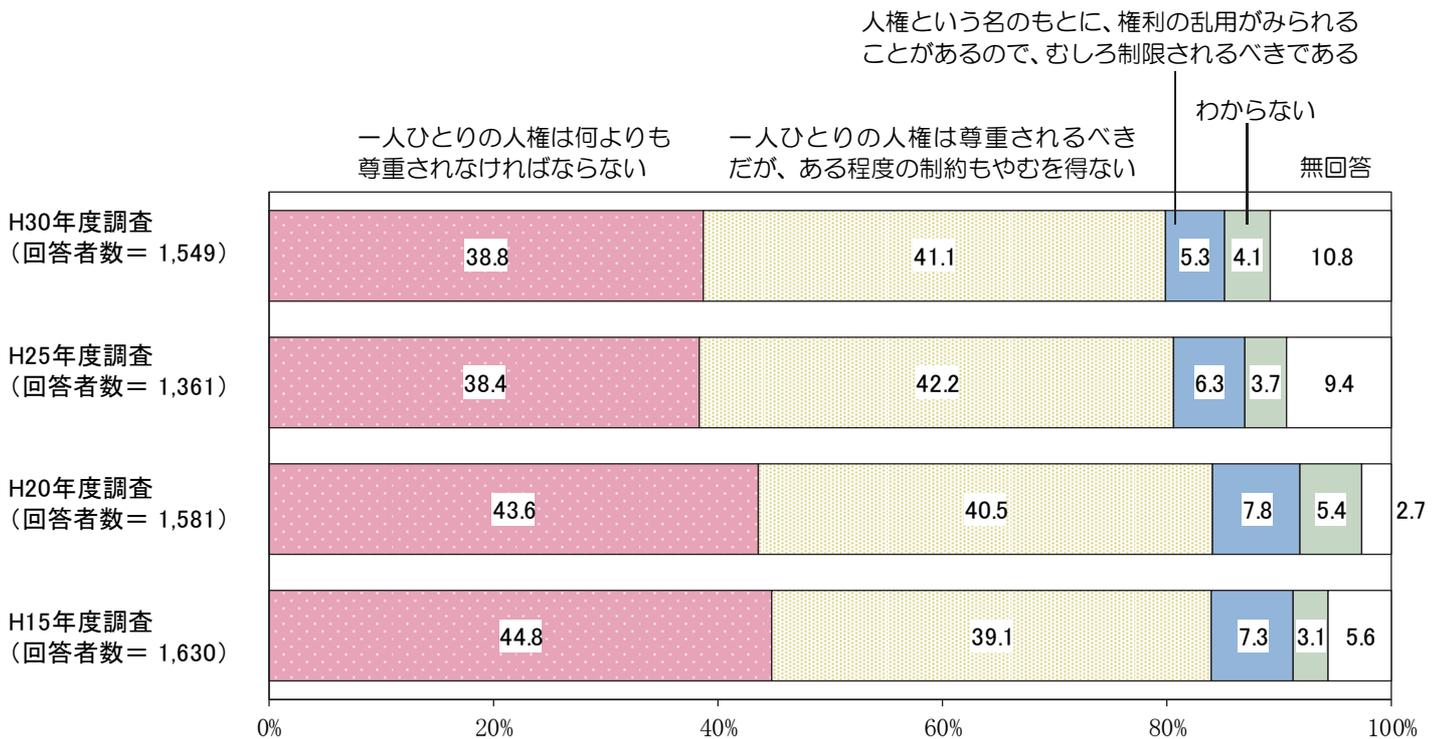


※1 H30年度調査で新たに設けた選択肢



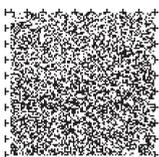
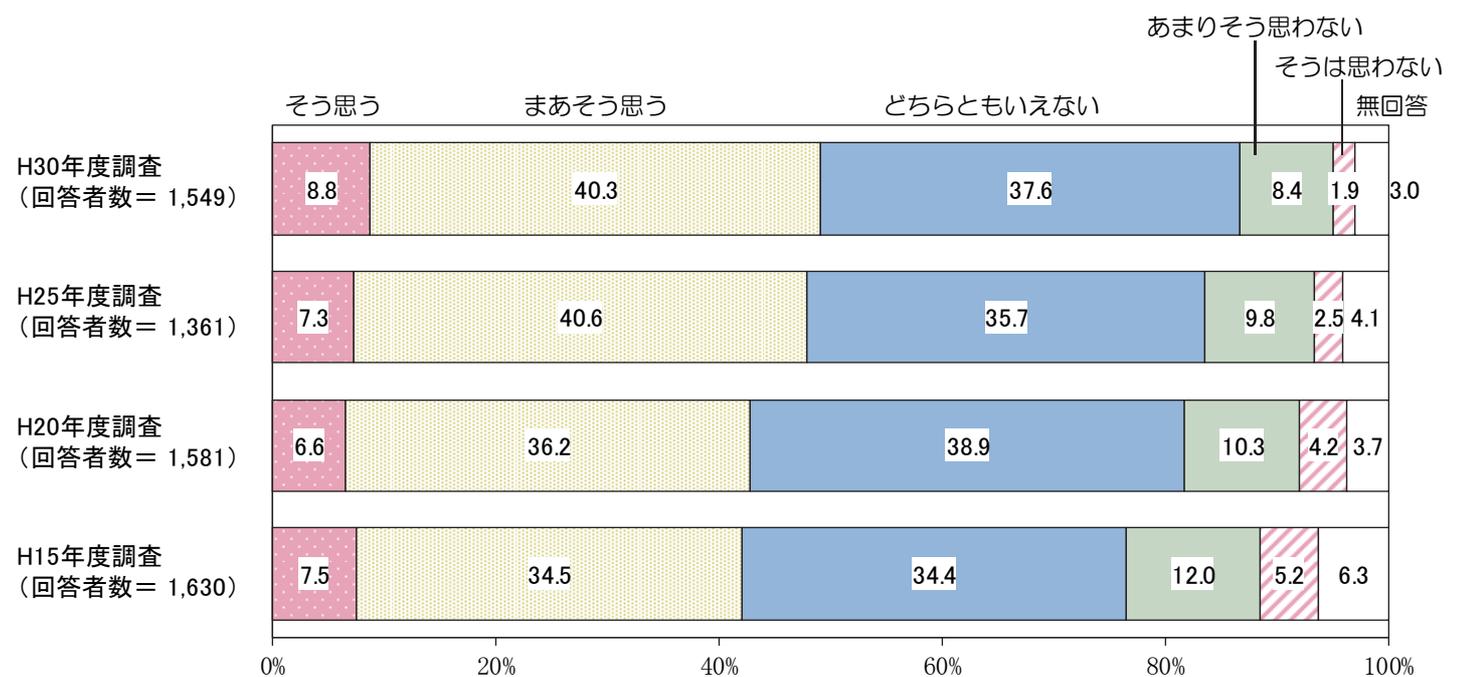
# 1 人権全般に関する県民意識

問1 あなたは、人権についてどのようにお考えですか（〇は1つだけ）。

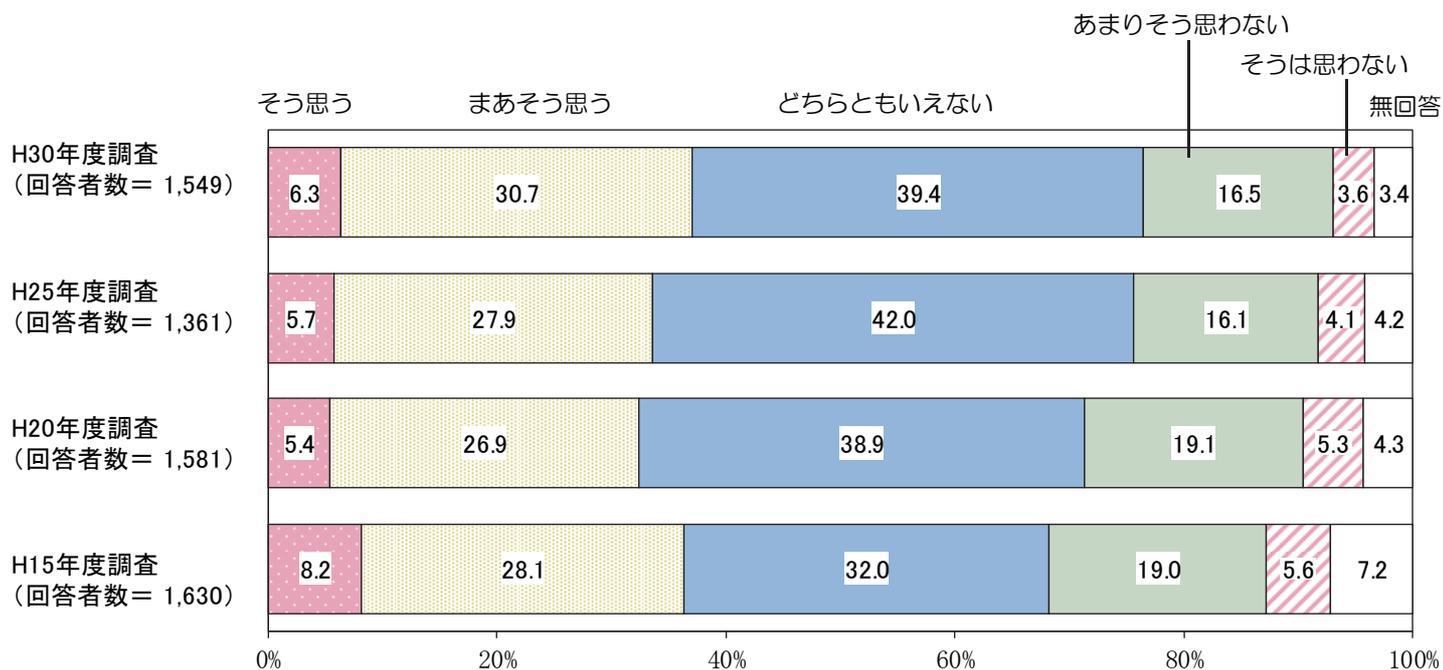


問2 「人権」に関する次のAからCの各設問について、あなたはどのようにお考えですか（〇はそれぞれ1つずつ）。

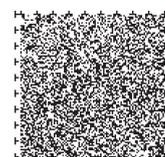
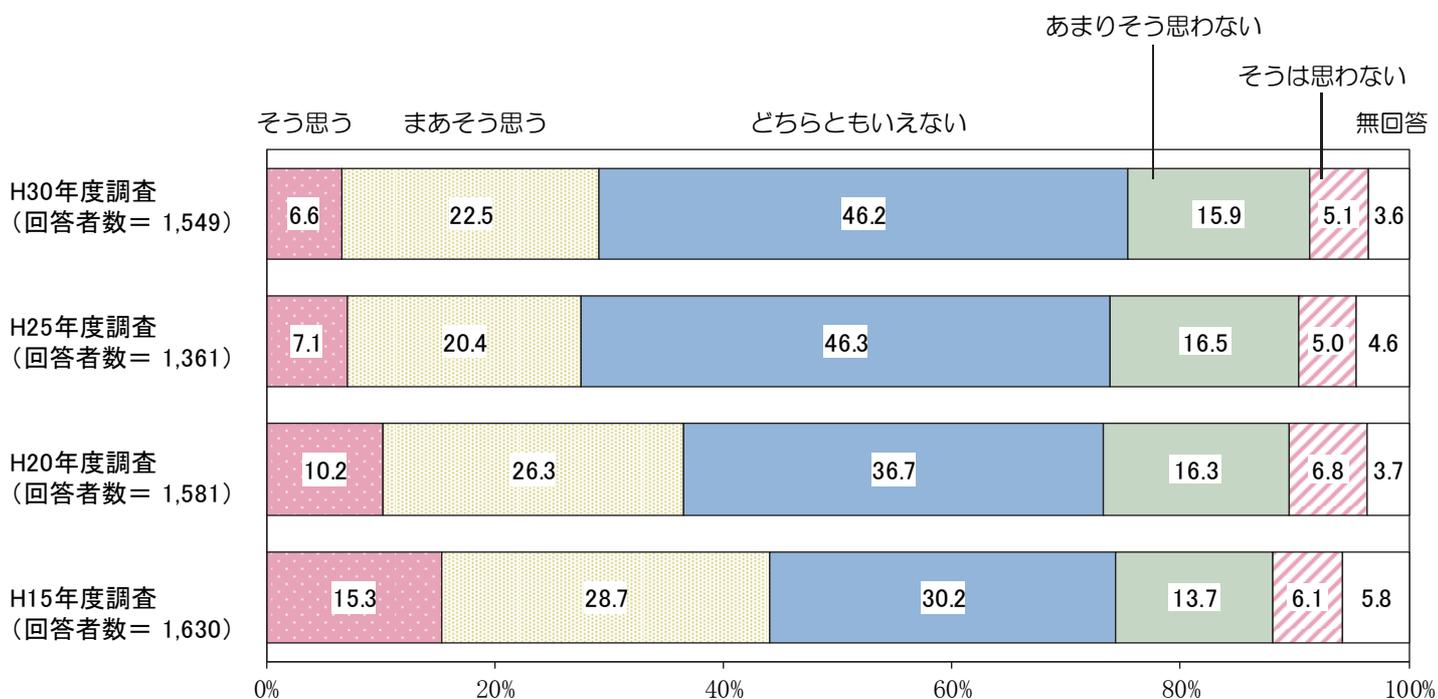
A 今の和歌山県では人権は、十分守られている



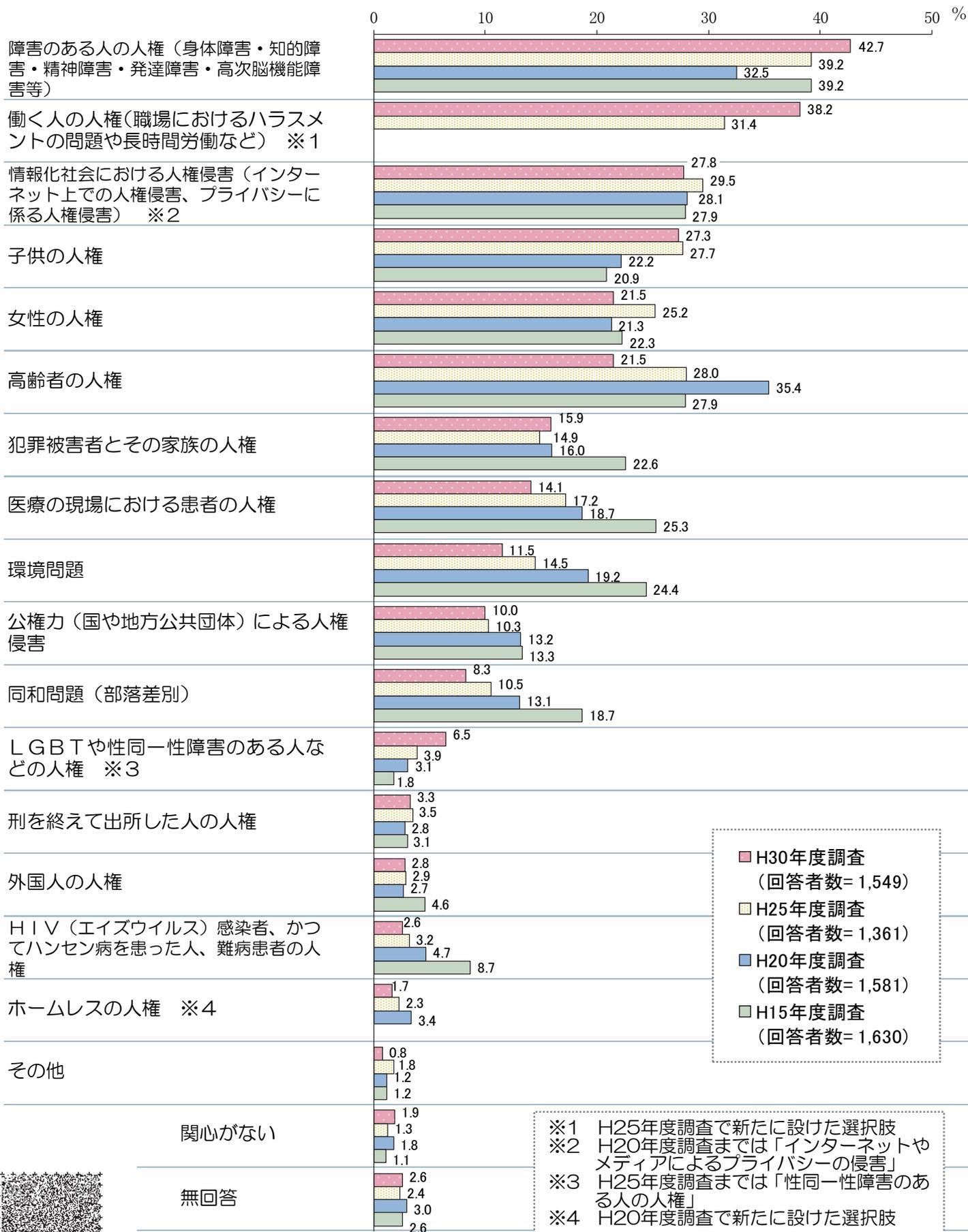
B 今の和歌山県では人権を守る教育・啓発活動が十分行われている



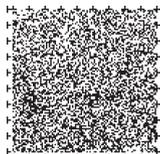
C 5年前に比べて県民の人権意識は高くなってきている



問3 次にあげる人権課題の中で、あなたが特に関心をもっているものは何ですか  
(〇は3つまで)。

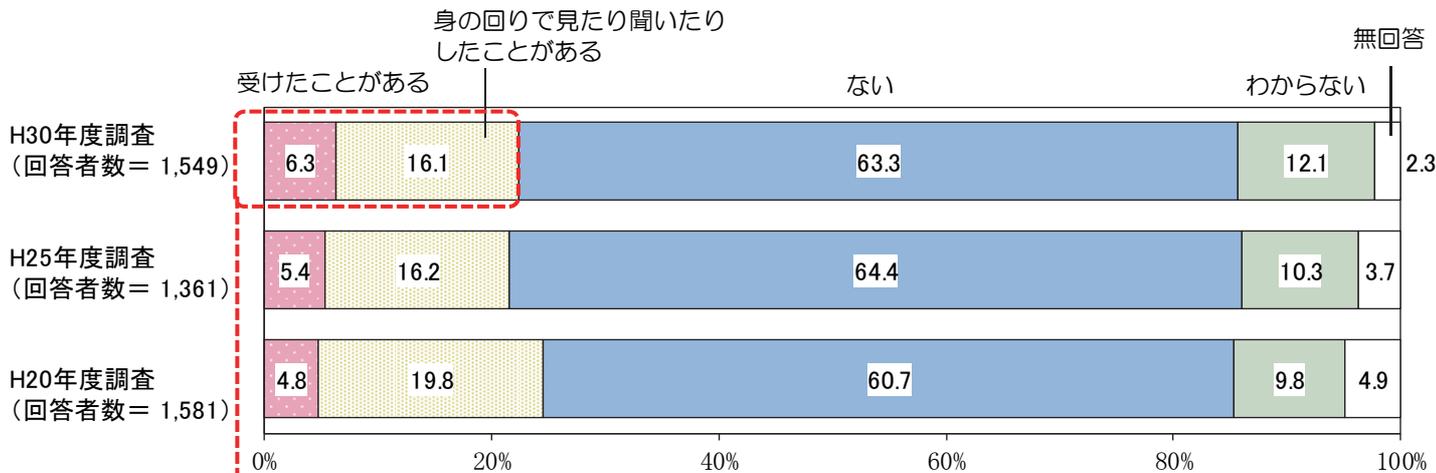


※1 H25年度調査で新たに設けた選択肢  
 ※2 H20年度調査までは「インターネットやメディアによるプライバシーの侵害」  
 ※3 H25年度調査までは「性同一性障害のある人の人権」  
 ※4 H20年度調査で新たに設けた選択肢



# 2 人権侵害を受けたり見聞きした経験

問4 あなたは、過去5年間に、人権侵害（差別・虐待など）を受けたことや身の回りで見たり聞いたりしたことがありますか（〇は1つだけ）。

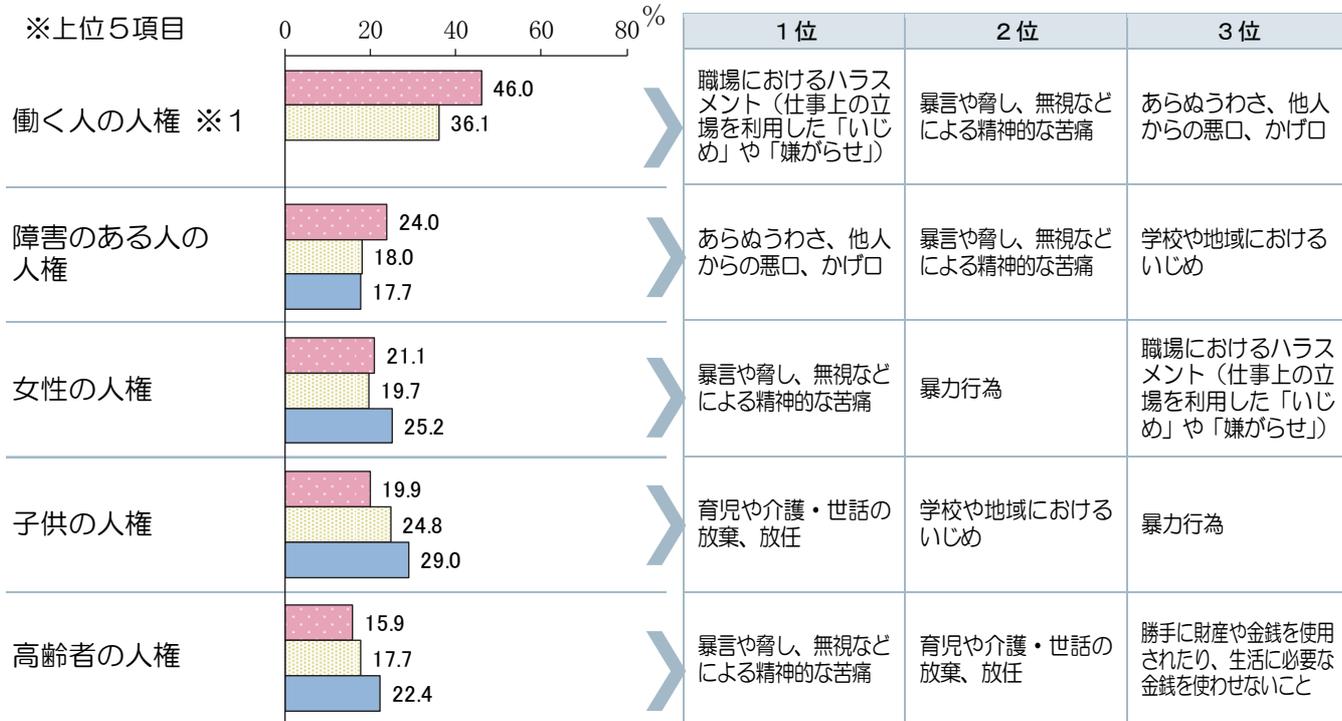


人権侵害を受けたことがある・身の回りで見たり聞いたりしたことがある(H30年度調査)  
**22.4%**

問4で「受けたことがある」「身の回りで見たり聞いたりしたことがある」と回答した方にお聞きします。

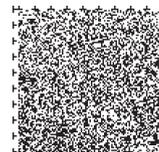
問4-A どのような人権課題に関わる内容ですか（〇は3つまで）。

問4-B 人権侵害は具体的にどのような内容でしたか（〇は3つまで）。



※1 H25年度調査で新たに設けた選択肢

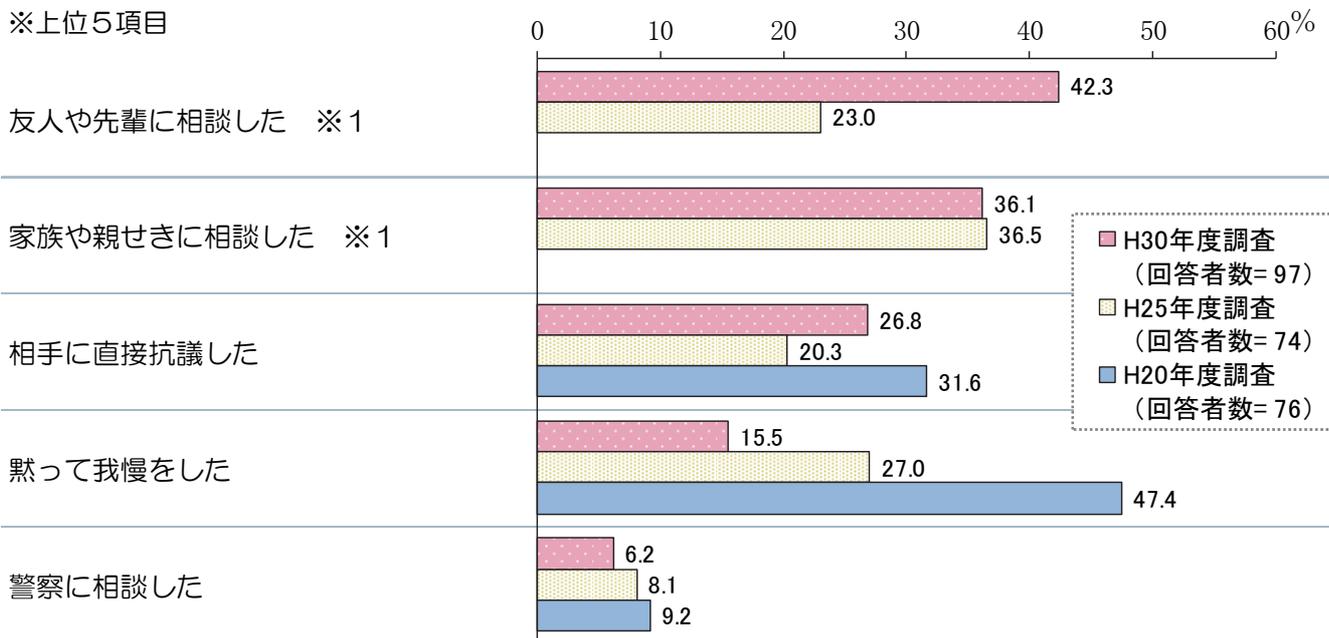
■ H30年度調査(回答者数= 346)  
■ H25年度調査(回答者数= 294)  
■ H20年度調査(回答者数= 389)



問4-C あなたは、人権侵害（差別・虐待など）を受けたときや身の回りで見たり聞いたりしたときにどうしましたか（〇はいくつでも）。

【人権侵害を受けたことがある】

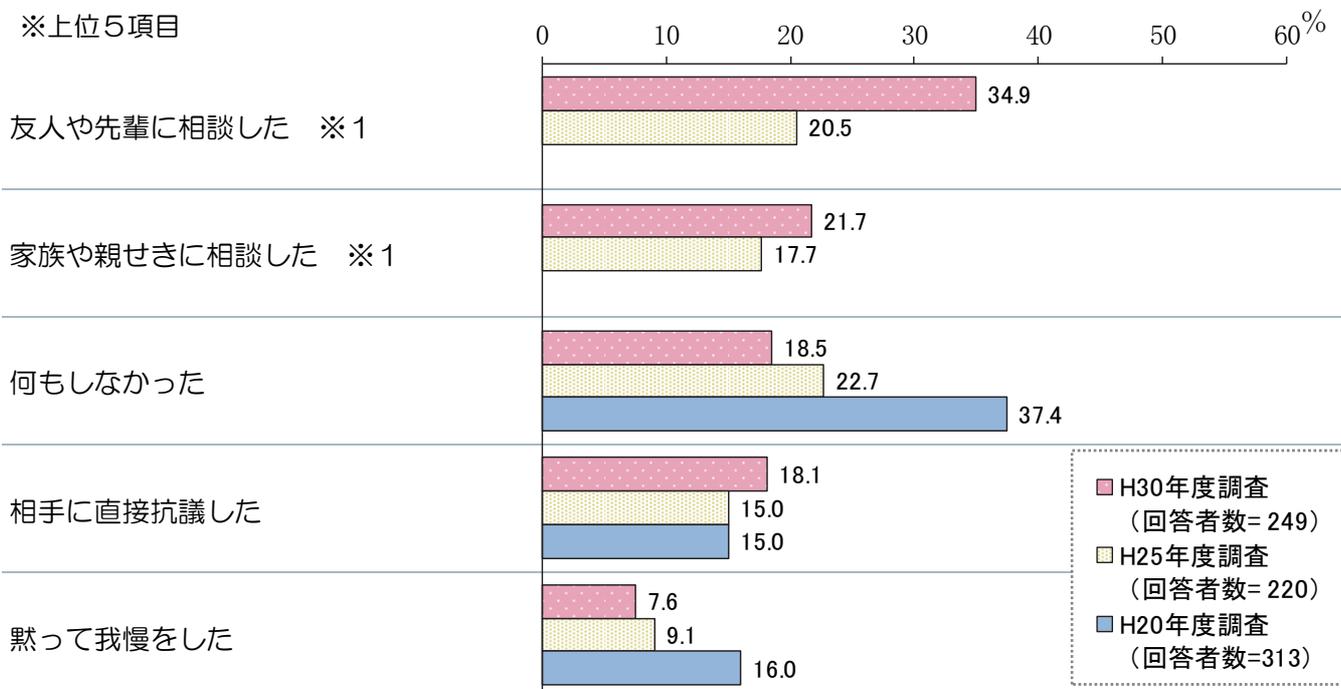
※上位5項目



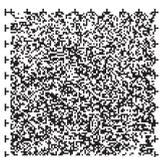
※1 H20年度調査では「家族や友人等、身近な人に相談した」

【人権侵害を身の回りで見たり聞いたりしたことがある】

※上位5項目

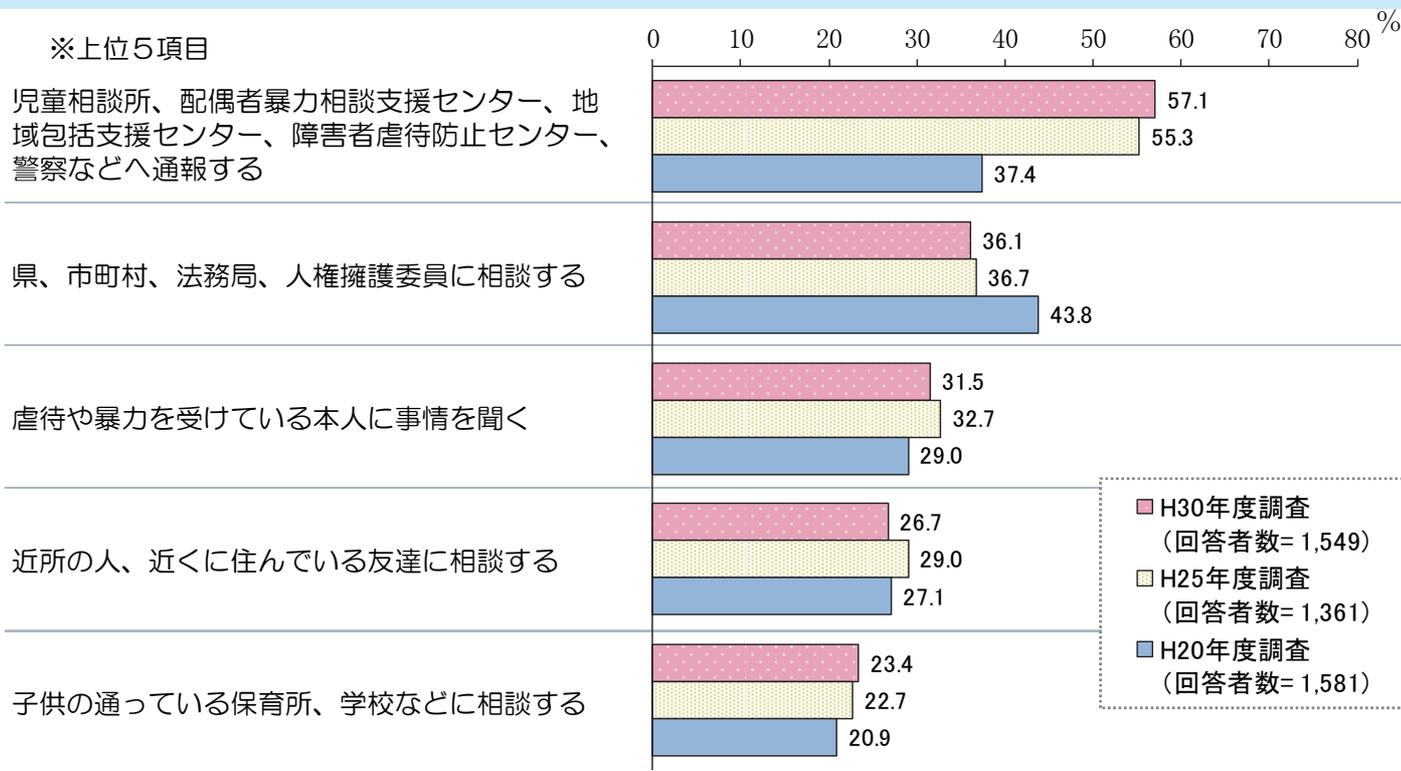


※1 H20年度調査では「家族や友人等、身近な人に相談した」



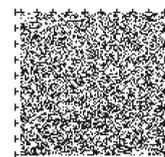
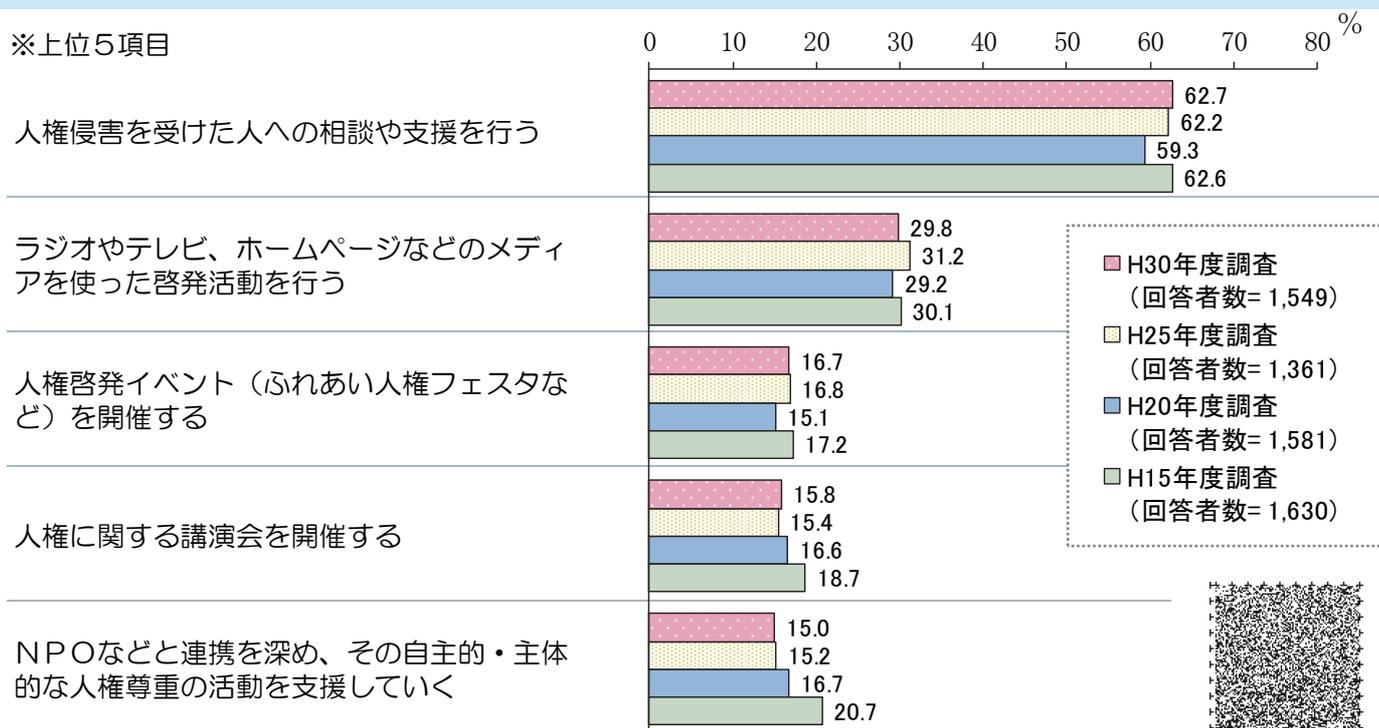
### 3 子供、配偶者、高齢者、障害のある人等への虐待や暴力を知った時の対応

問5 子供、配偶者、高齢者、障害のある人等への虐待や暴力が、あなたのまわりで起きていることを知った場合、あなたならどのように対応すると思いますか（〇は3つまで）。



### 4 (公財)和歌山県人権啓発センターで関心のある取組

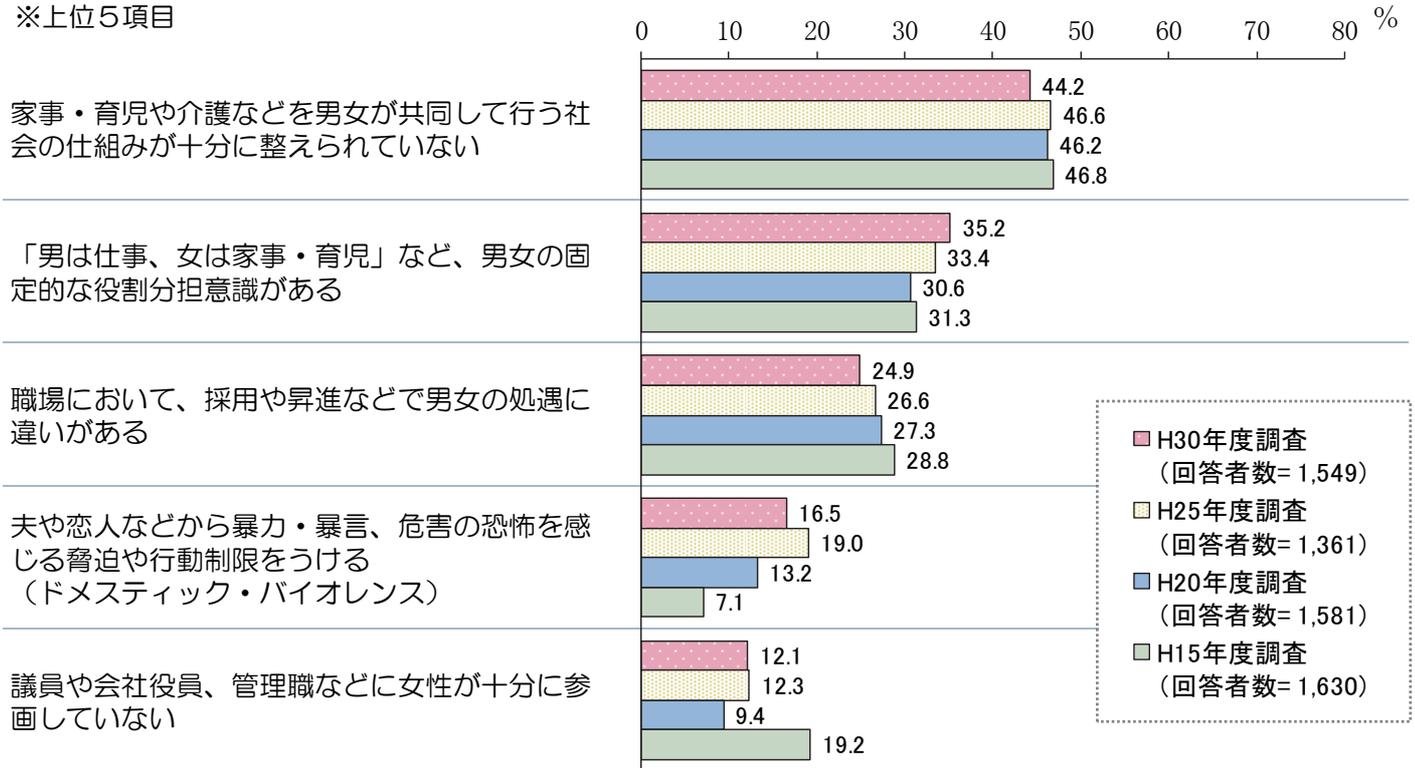
問6 すべての人の人権が尊重される社会の実現のため、和歌山県や(公財)和歌山県人権啓発センターでは次のような取組を行っていますが、その中で関心があるのはどの取組ですか（〇は3つまで）。



# 5 女性の人権に関する県民意識

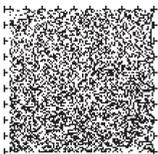
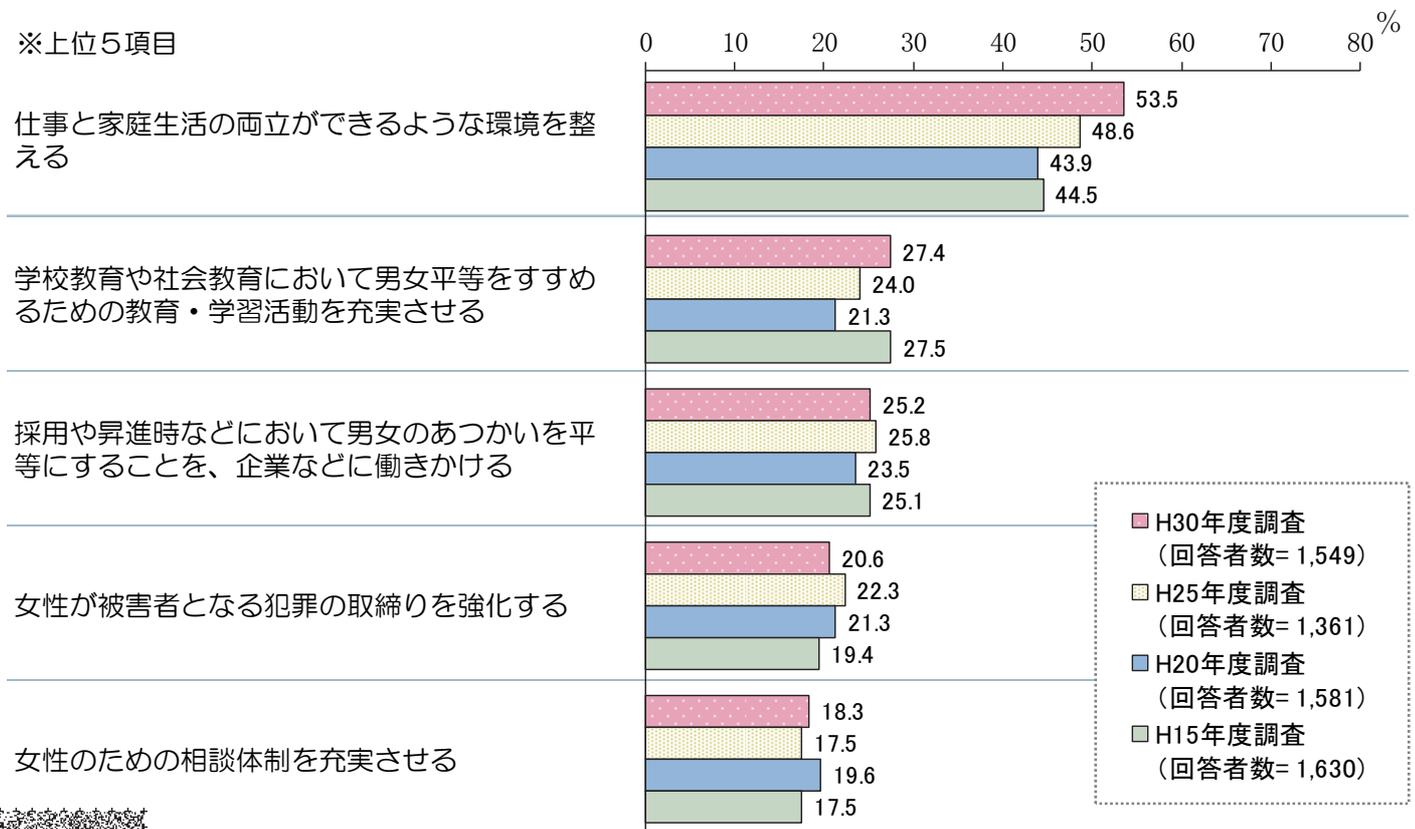
問7 女性に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思えますか（〇は3つまで）。

※上位5項目



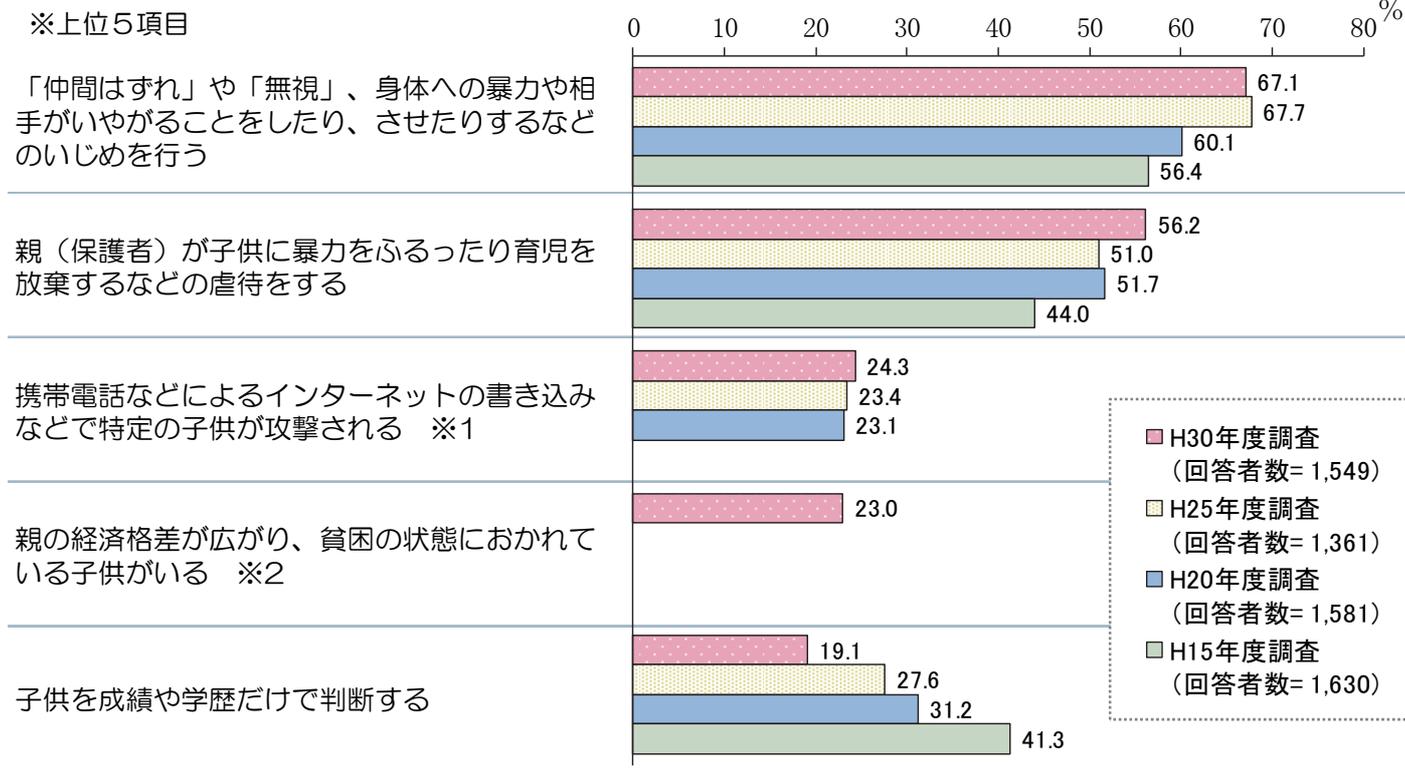
問8 女性の人権が守られるためには、特にどのようなことが必要だと思えますか（〇は3つまで）。

※上位5項目



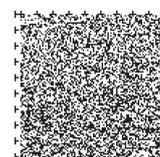
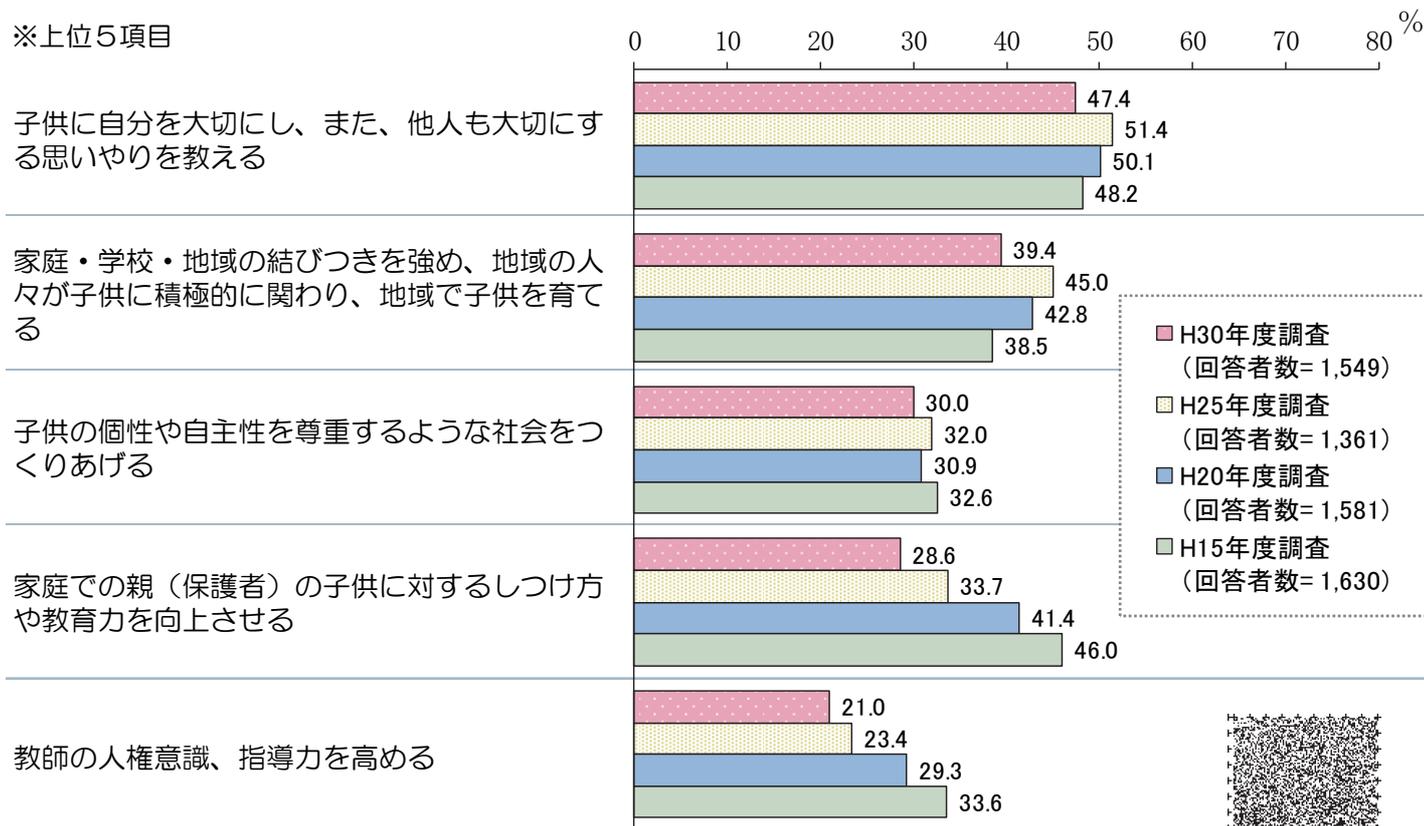
# 6 子供の人権に関する県民意識

問9 子供に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思えますか（〇は3つまで）。



※1 H20年度調査で新たに設けた選択肢  
 ※2 H30年度調査で新たに設けた選択肢

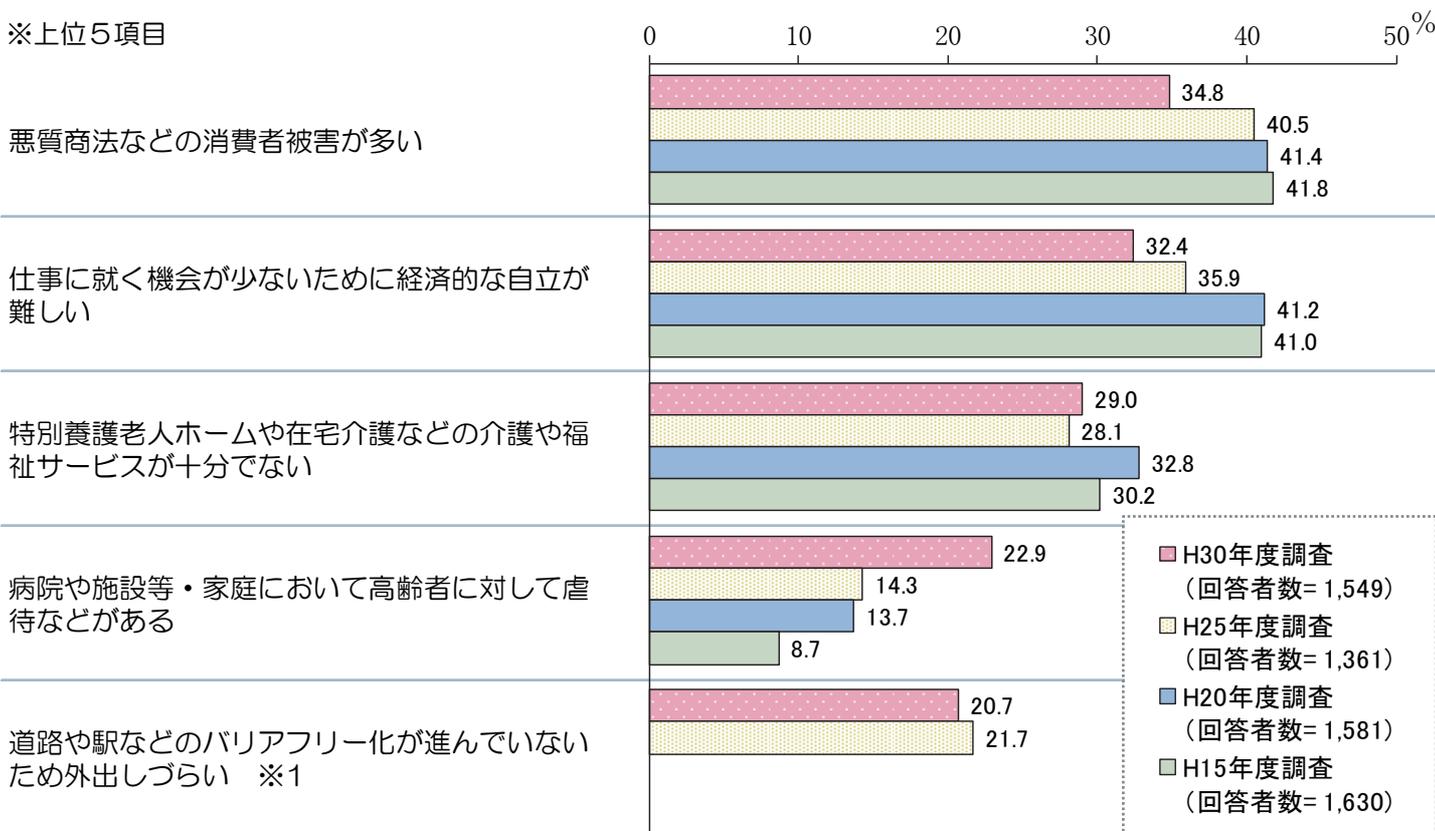
問10 子供の人権が守られるためには、特にどのようなことが必要だと思えますか（〇は3つまで）。



# 7 高齢者の人権に関する県民意識

問 11 高齢者に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思えますか（〇は3つまで）。

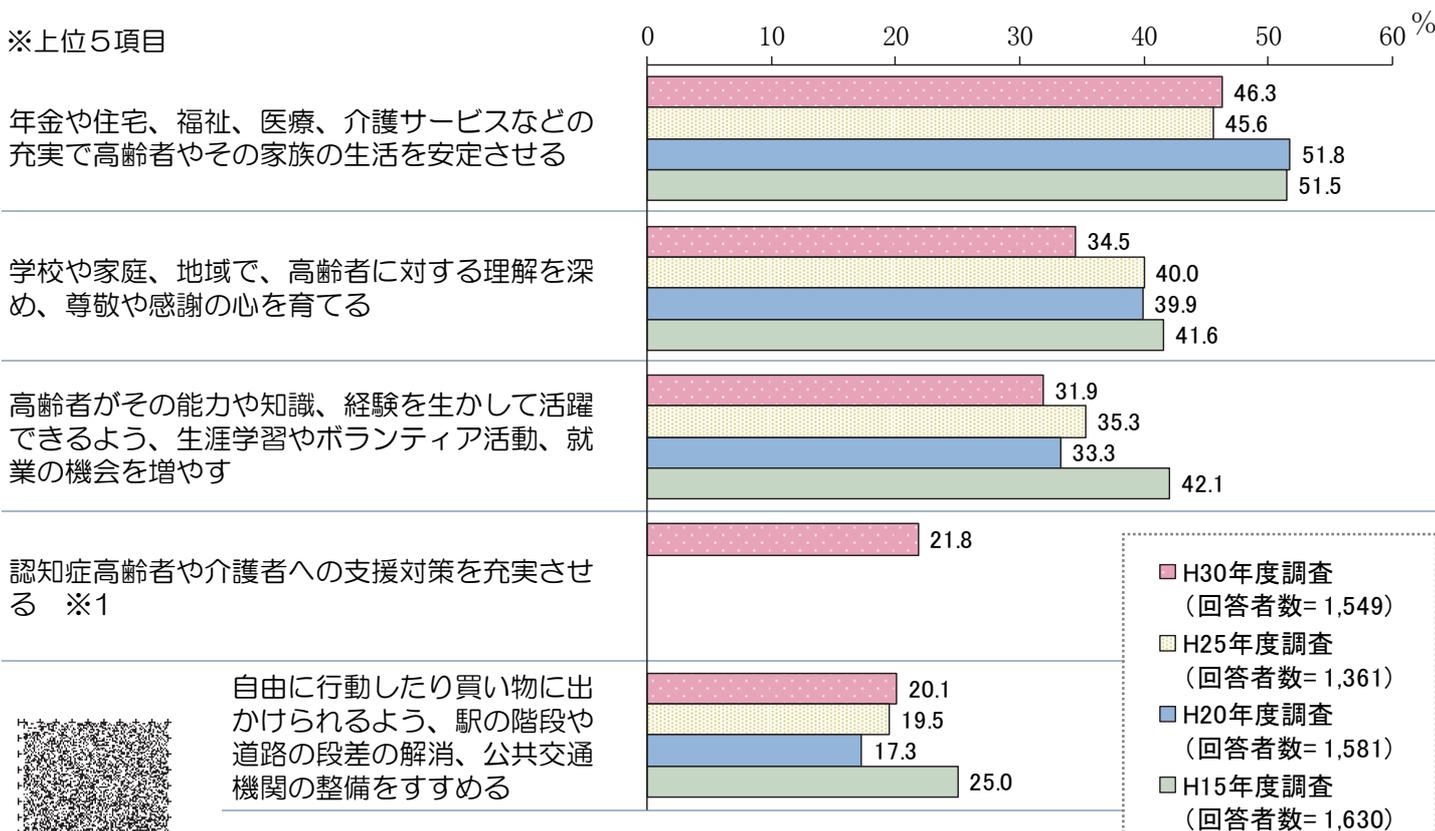
※上位5項目



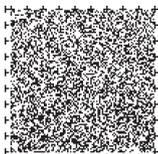
※1 H25年度調査で新たに設けた選択肢

問 12 高齢者の人権が守られるためには、特にどのようなことが必要だと思えますか（〇は3つまで）。

※上位5項目



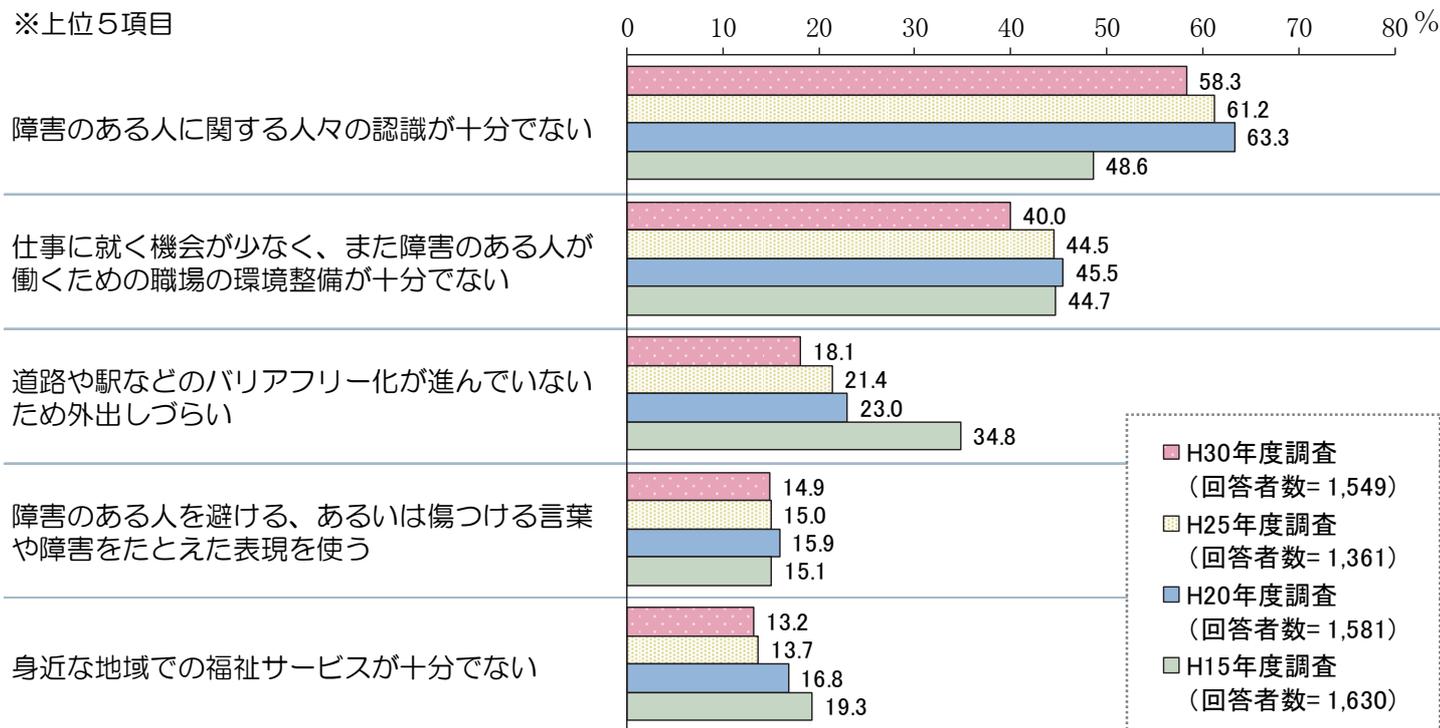
※1 H30年度調査で新たに設けた選択肢



# 8 障害のある人の人権に関する県民意識

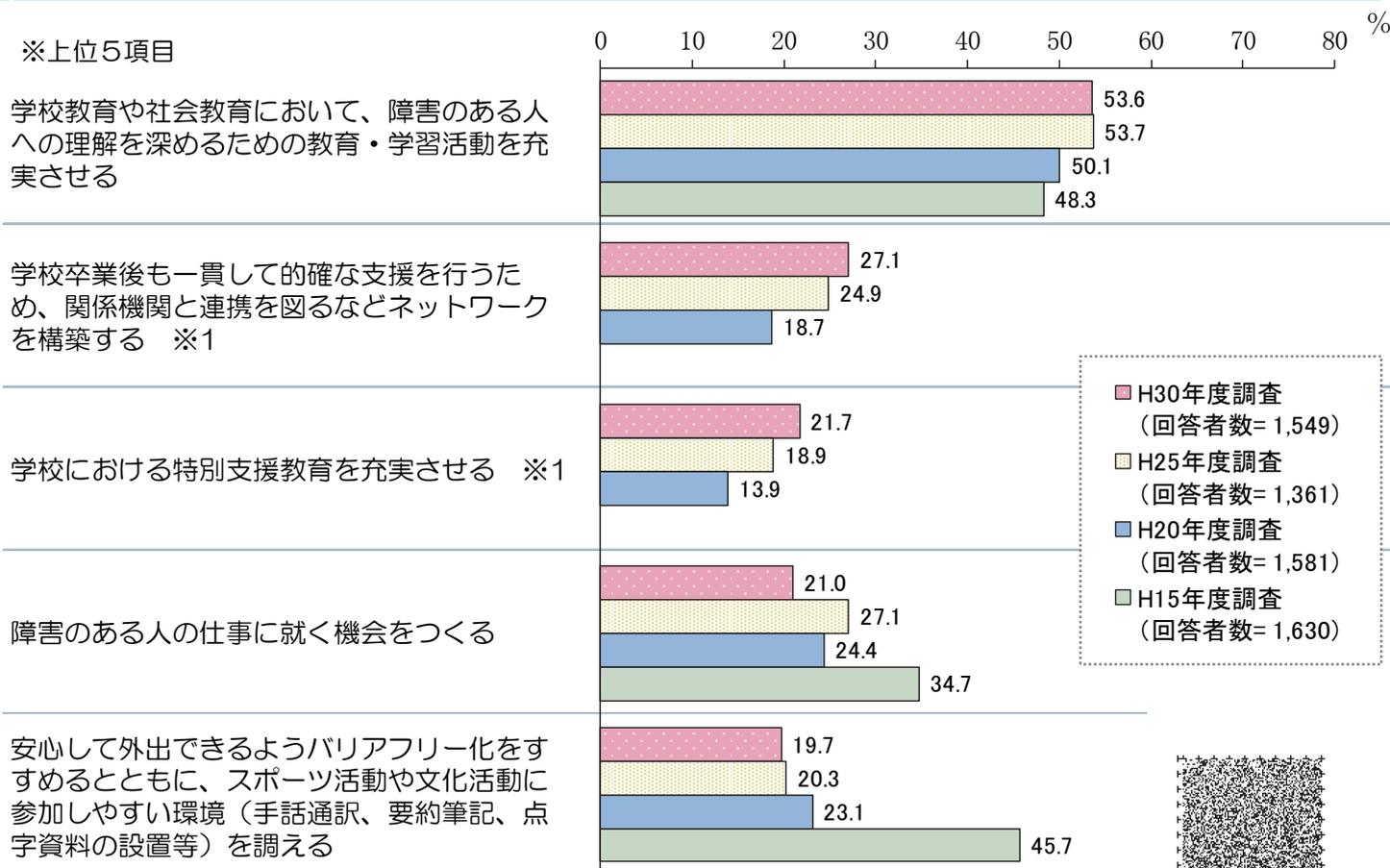
問 13 障害（身体障害・知的障害・精神障害・発達障害・高次脳機能障害等）のある人の人権に関する事柄で、特にどのようなことが問題だと思えますか（〇は3つまで）。

※上位5項目

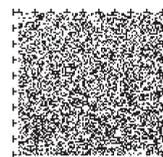


問 14 障害のある人の人権を守るためには、特にどのようなことが必要だと思えますか（〇は3つまで）。

※上位5項目



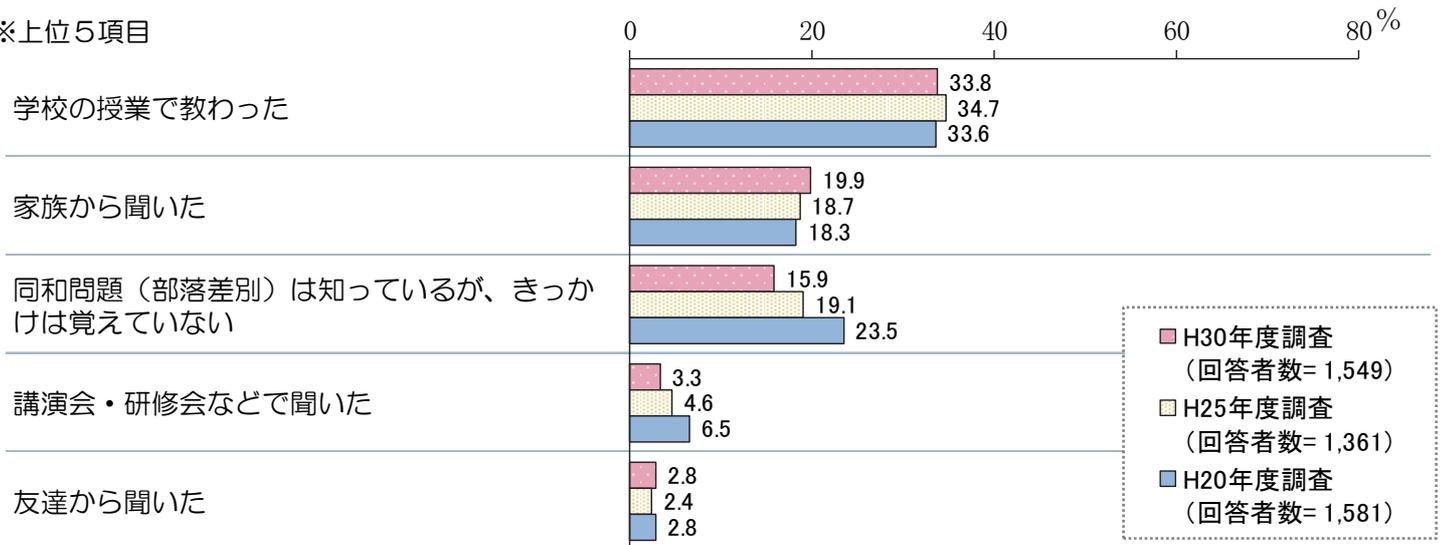
※1 H20年度調査で新たに設けた選択肢



# 9 同和問題（部落差別）に関する県民意識

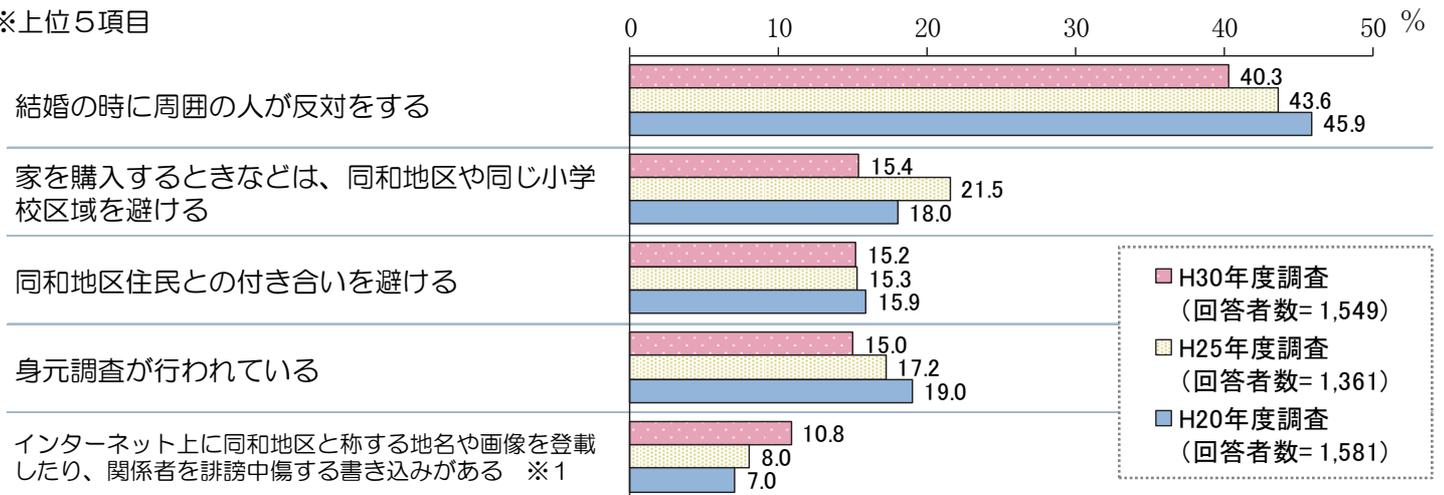
問 15 同和問題（部落差別）について、どういうきっかけで知りましたか（〇は1つだけ）。

※上位5項目



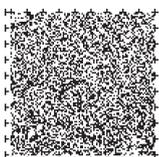
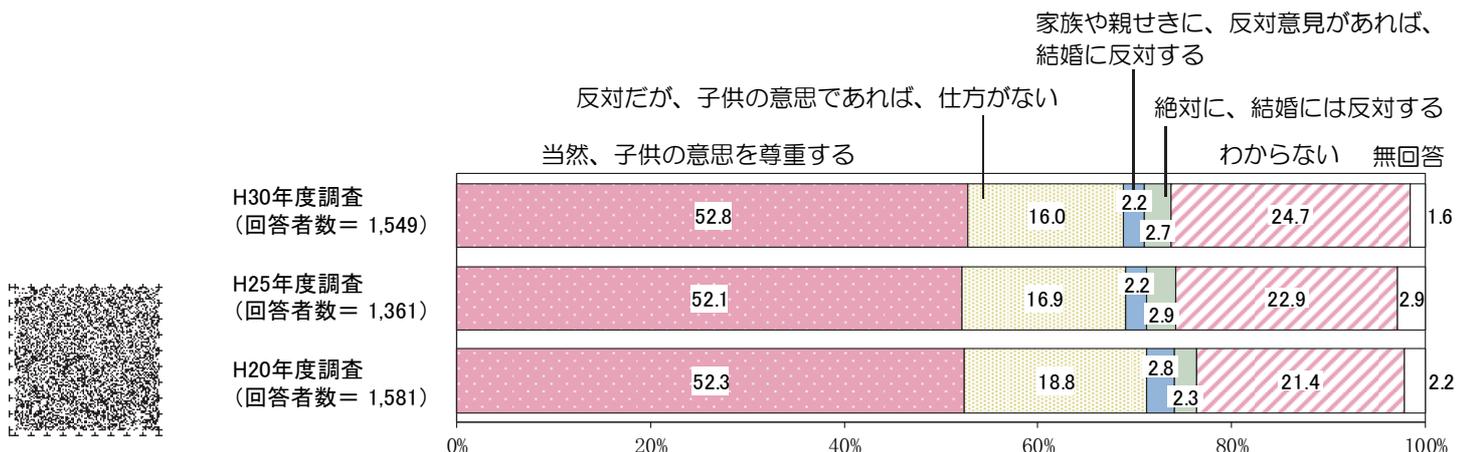
問 16 同和問題（部落差別）に関して、現在、どのような問題があると思いますか（〇はいくつでも）。

※上位5項目



※1 H25年度調査までは「差別落書きや、インターネット上に差別的な書き込みがある」

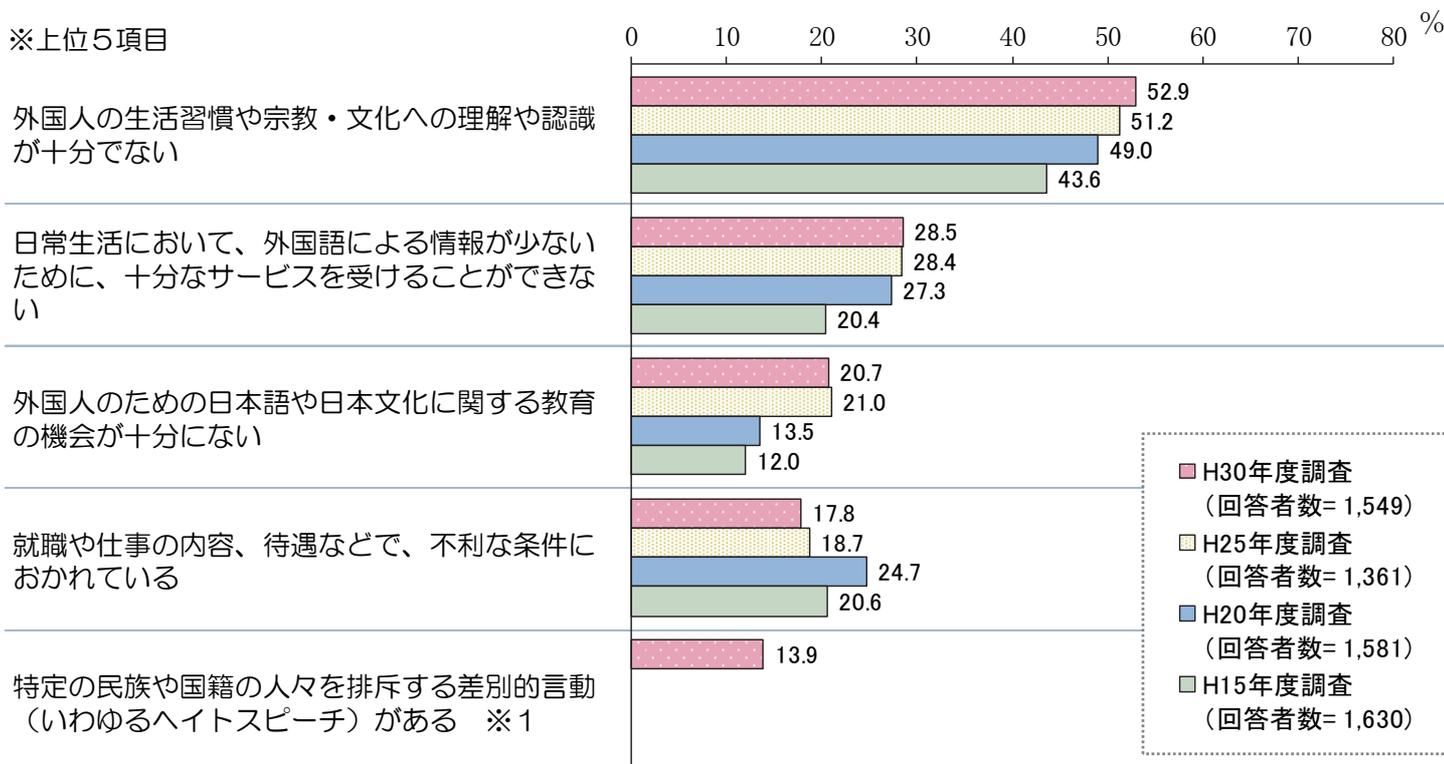
問 17 仮に、あなたに子供がおり、あなたの子供が、結婚しようとする相手の方が、同和地区の人であるとわかったとき、あなたはどうしますか（〇は1つだけ）。



# 10 外国人の人権に関する県民意識

問 18 日本に居住する外国人に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思いませんか（〇は3つまで）。

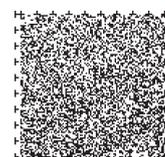
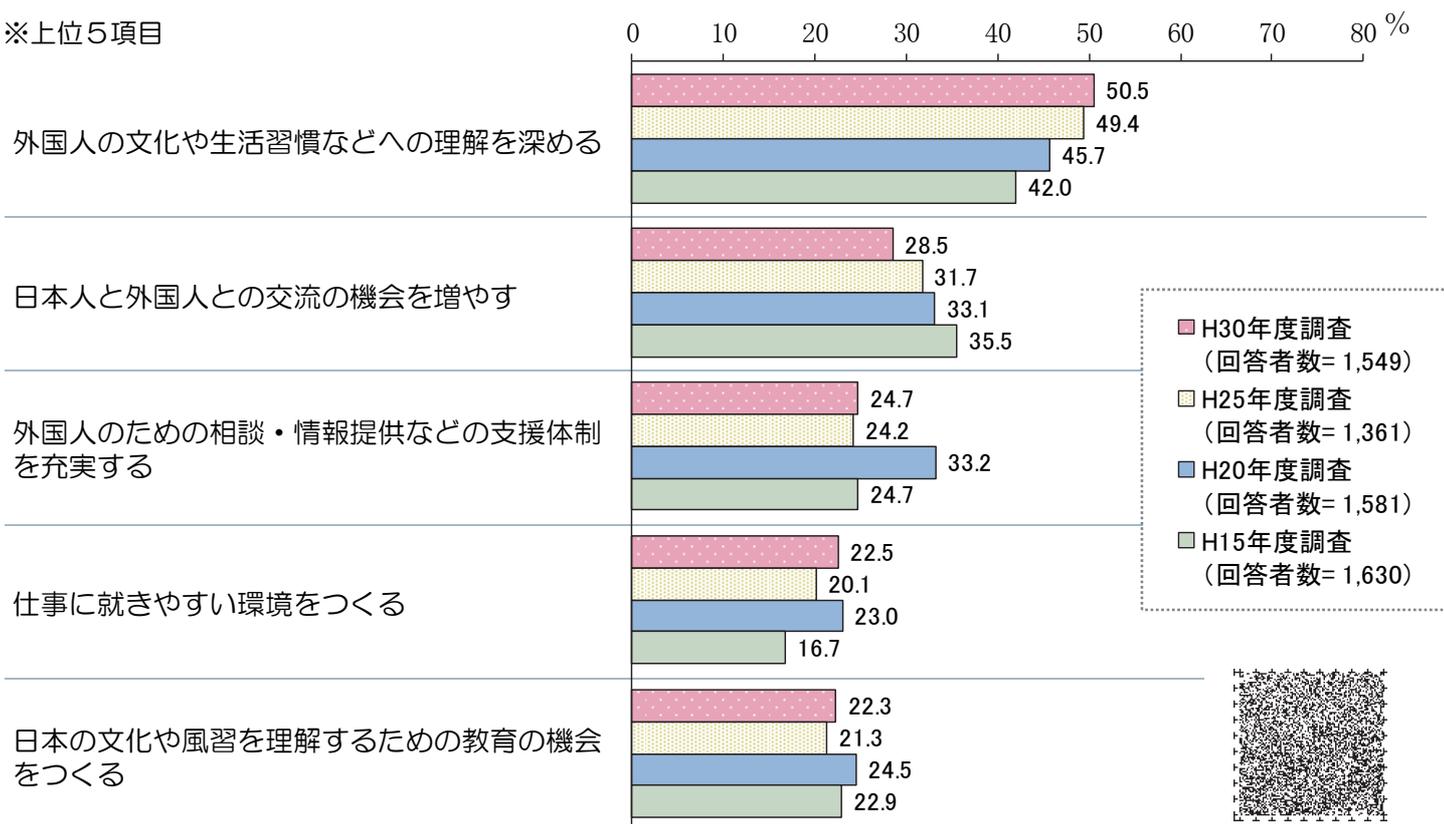
※上位5項目



※1 H30年度調査で新たに設けた選択肢

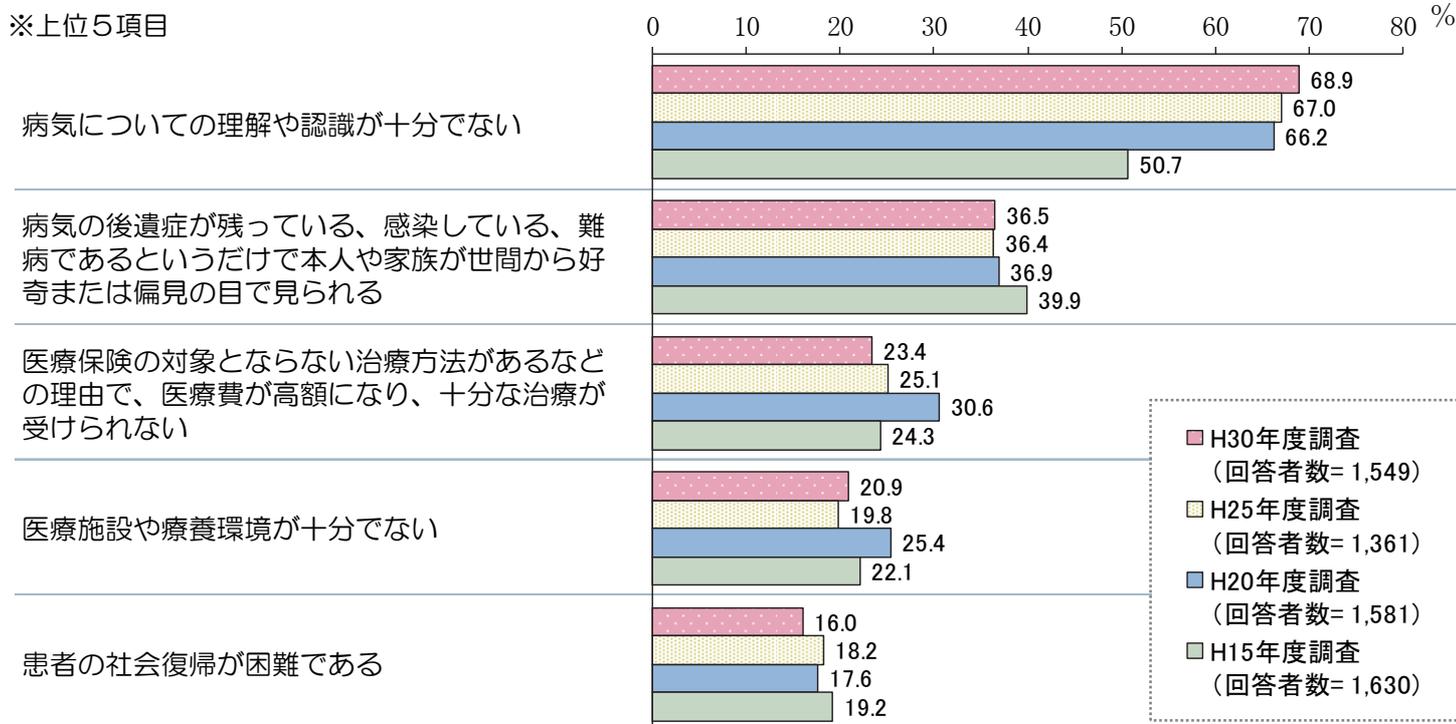
問 19 日本に居住する外国人の人権を守るためには、特にどのようなことが必要だと思いますか（〇は3つまで）。

※上位5項目

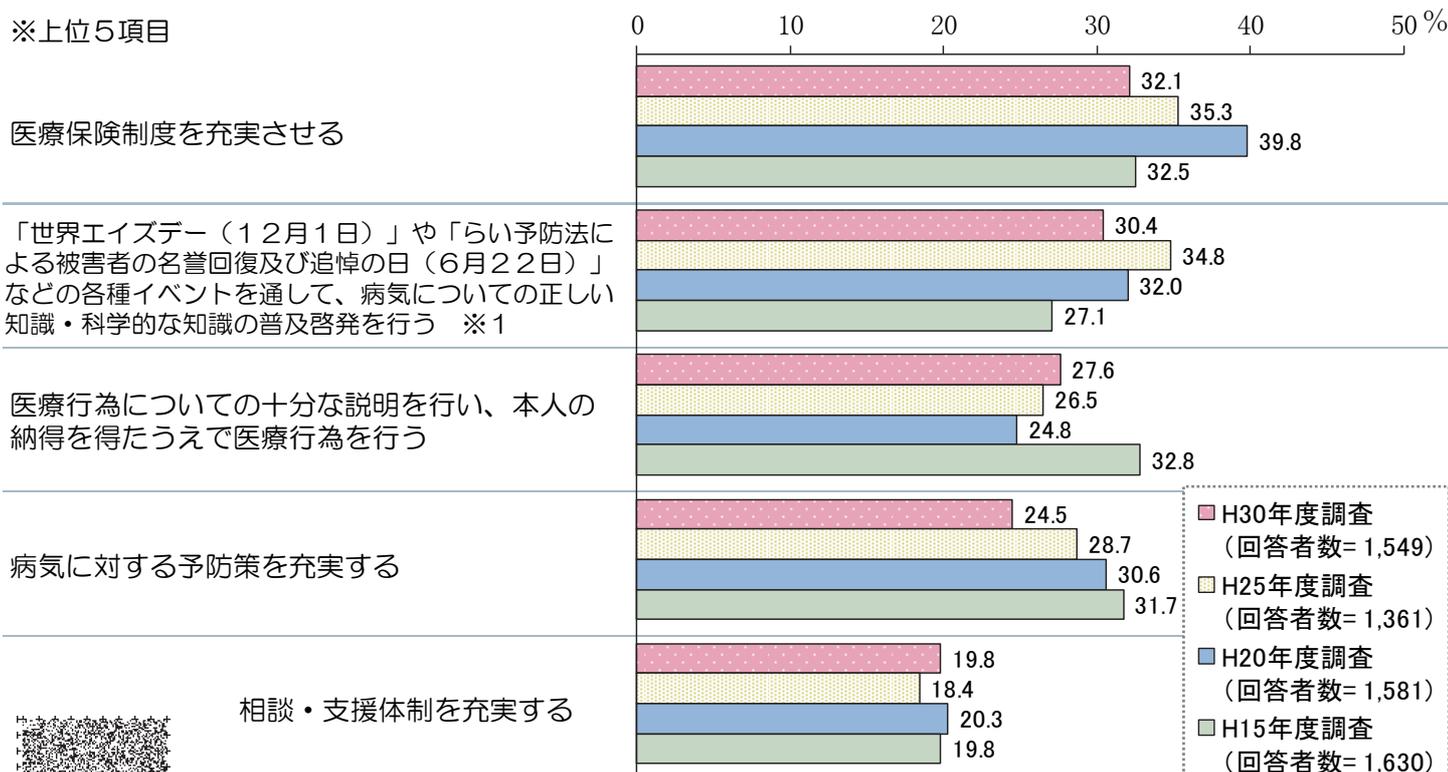


# 11 HIV 感染者やかつてハンセン病を患った人、難病患者の人権に関する県民意識

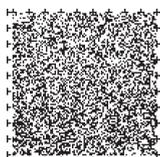
問 20 HIV 感染者やかつてハンセン病を患った人、難病患者に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思いますか（〇は3つまで）。



問 21 HIV 感染者やかつてハンセン病を患った人、難病患者の人権を守るためには、特にどのようなことが必要だと思いますか（〇は3つまで）。

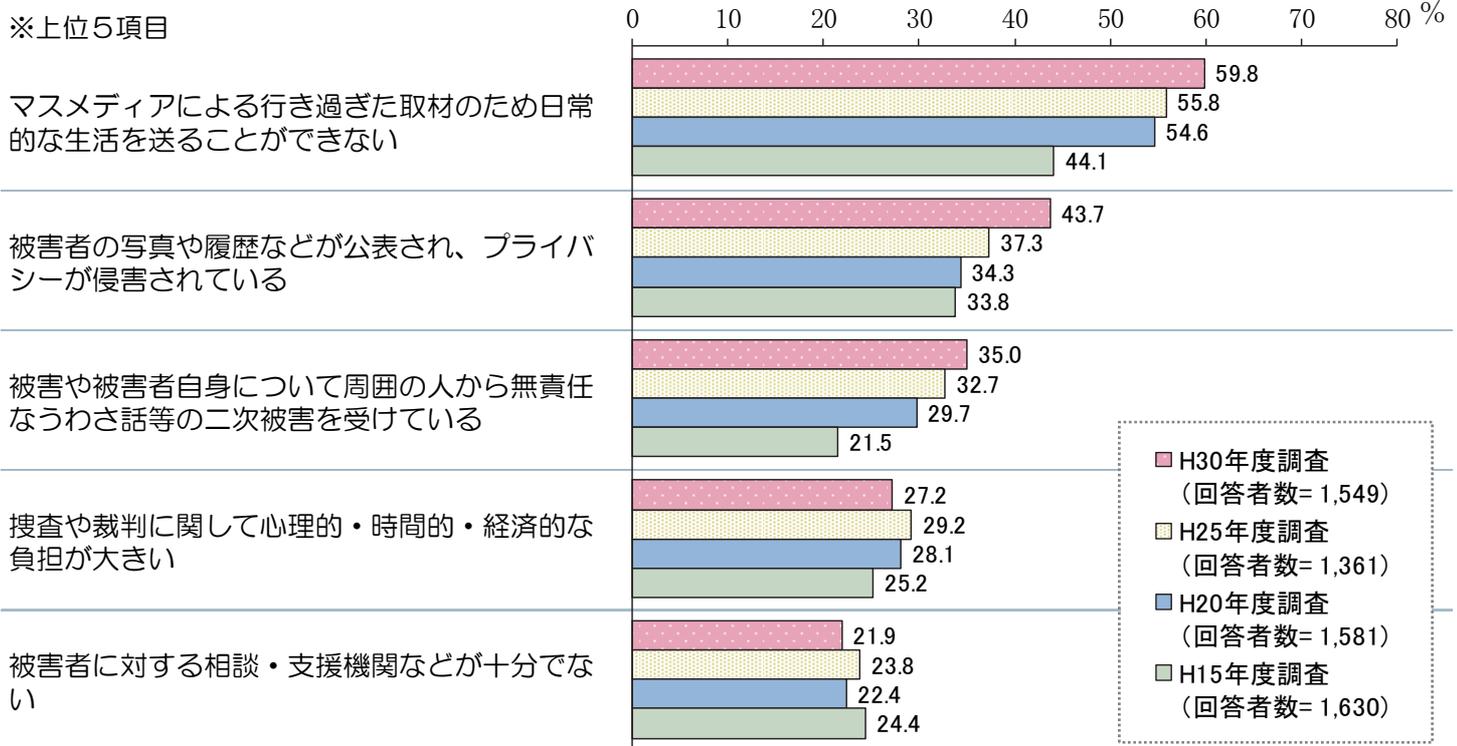


※1 H25年度調査までは「世界エイズデー（12月1日）」や「ハンセン病を正しく理解する週間（6月25日を含む週）」など各種イベントを通して、病気について正しい知識・科学的な知識の普及啓発を行う」

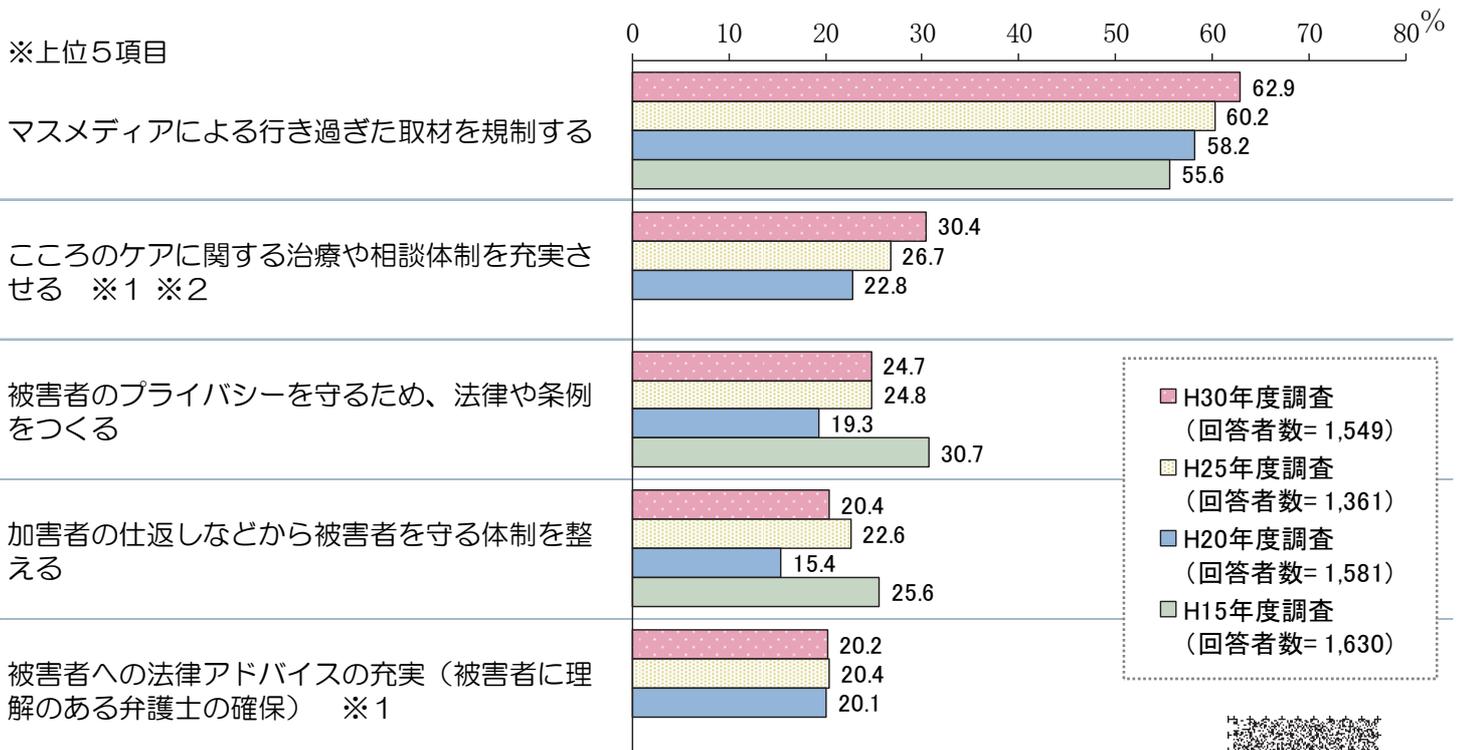


# 12 犯罪被害者とその家族の人権に関する県民意識

問 22 犯罪被害者とその家族に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思いますか（〇は3つまで）。

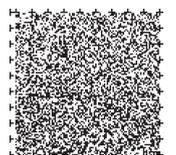


問 23 犯罪被害者とその家族の人権を守るためには、特にどのようなことが必要だと思いますか（〇は3つまで）。



※1 H20年度調査で新たに設けた選択肢

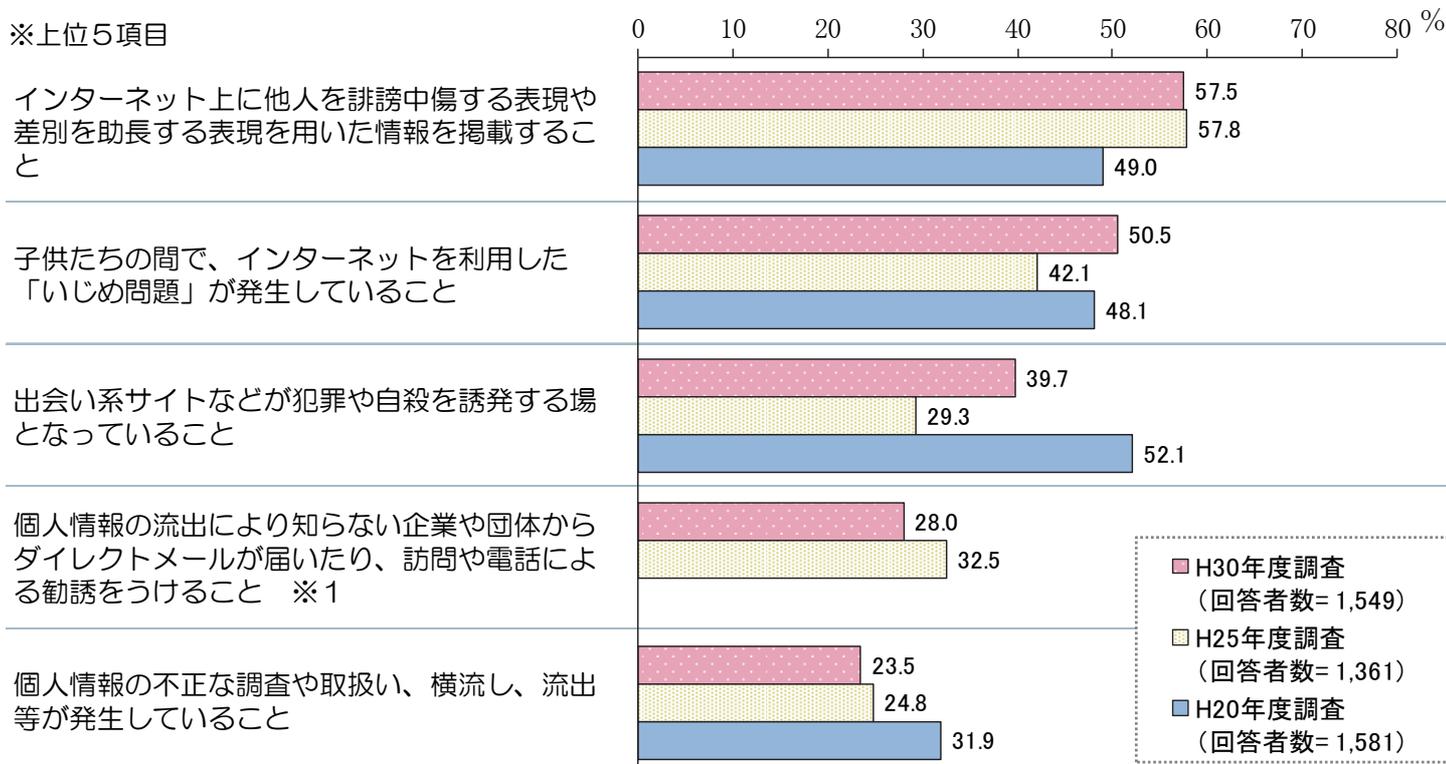
※2 H25年度調査までは「精神面に対する治療やカウンセリングを充実させる」



# 13 情報化社会における人権侵害に関する県民意識

問 24 インターネットを利用した人権侵害やプライバシーに係る人権侵害について、特にどのようなことが問題だと思えますか（〇は3つまで）。

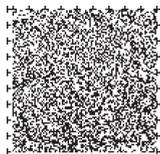
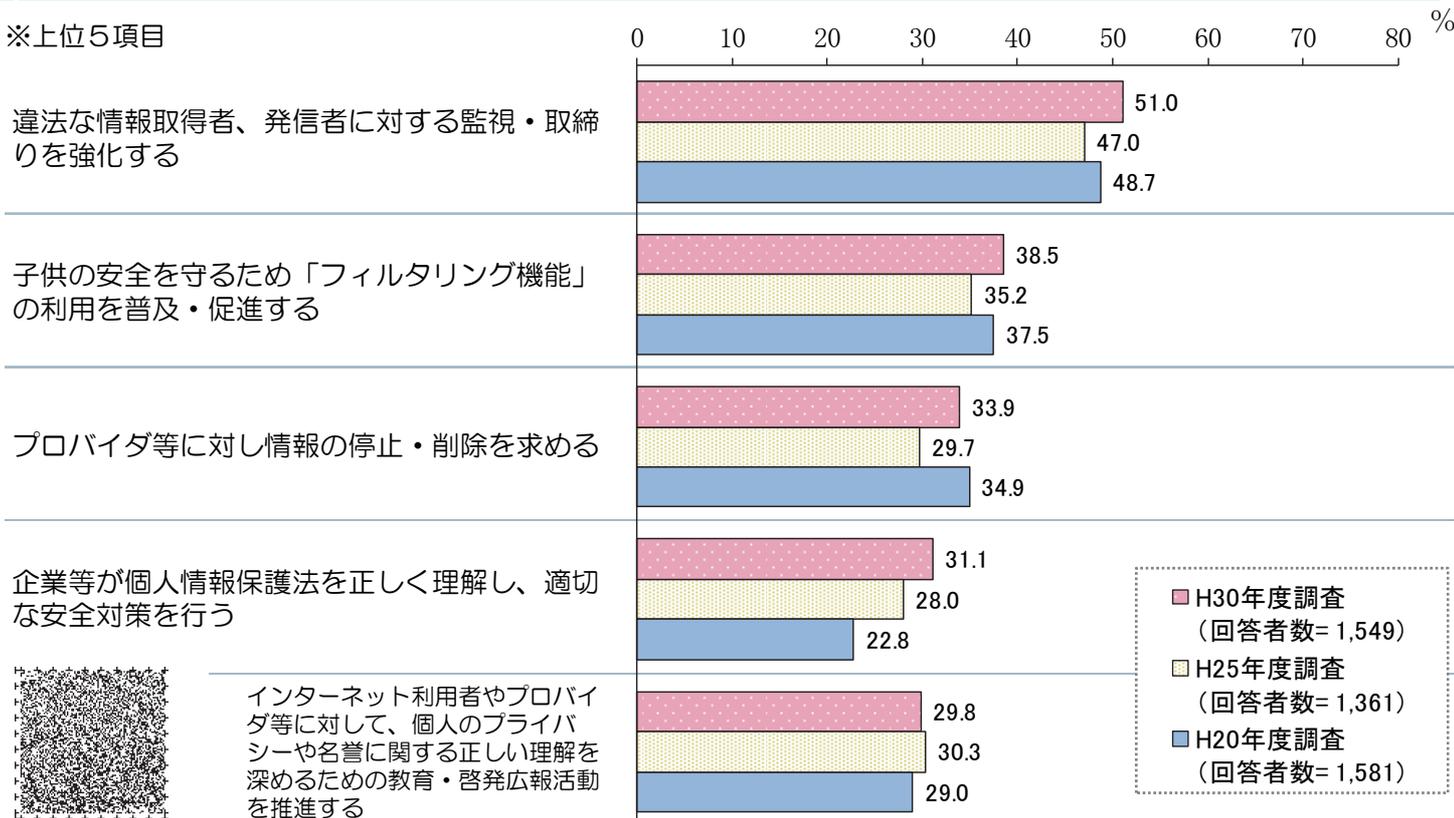
※上位5項目



※1 H25年度調査で新たに設けた選択肢

問 25 インターネットを利用した人権侵害やプライバシーに係る人権侵害を解決するためには、特にどのようなことが必要だと思えますか（〇は3つまで）。

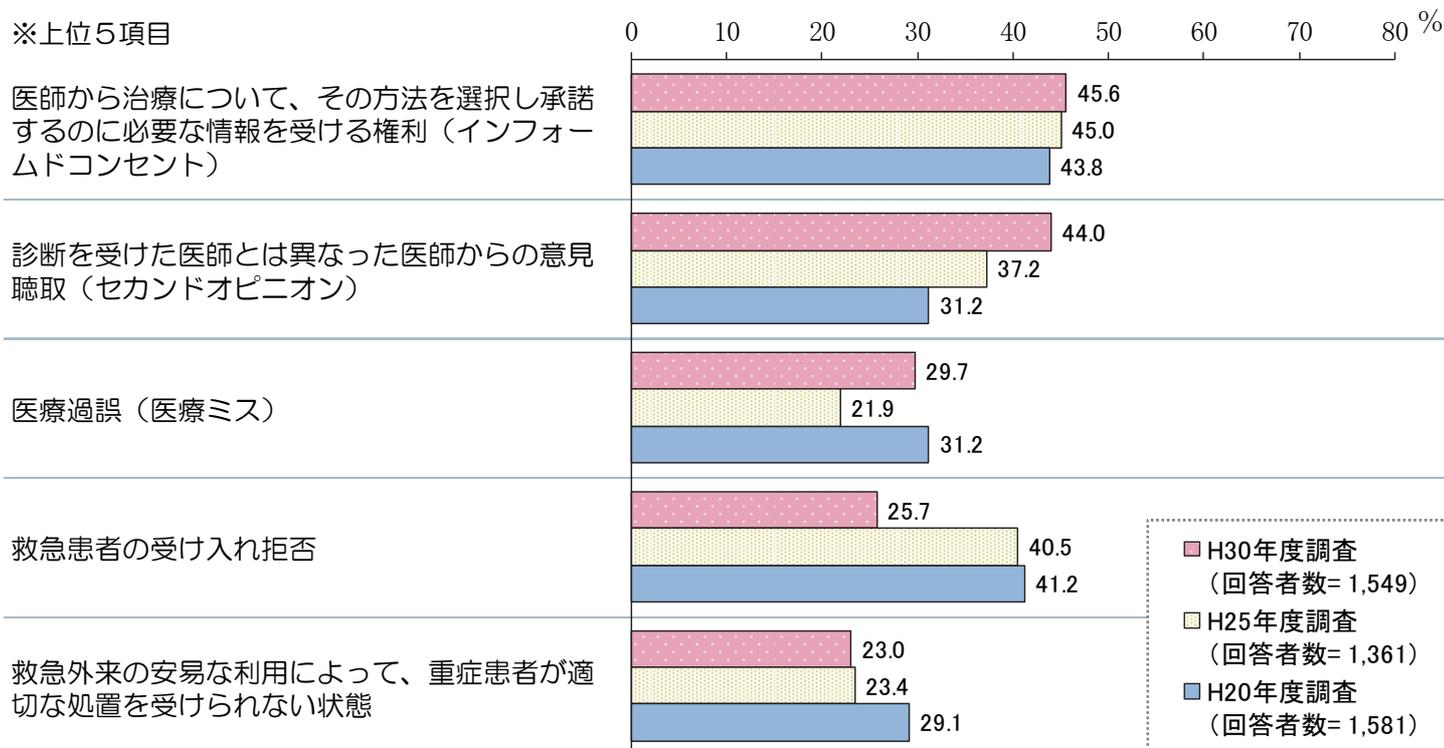
※上位5項目



# 14 医療の現場における患者の人権に関する県民意識

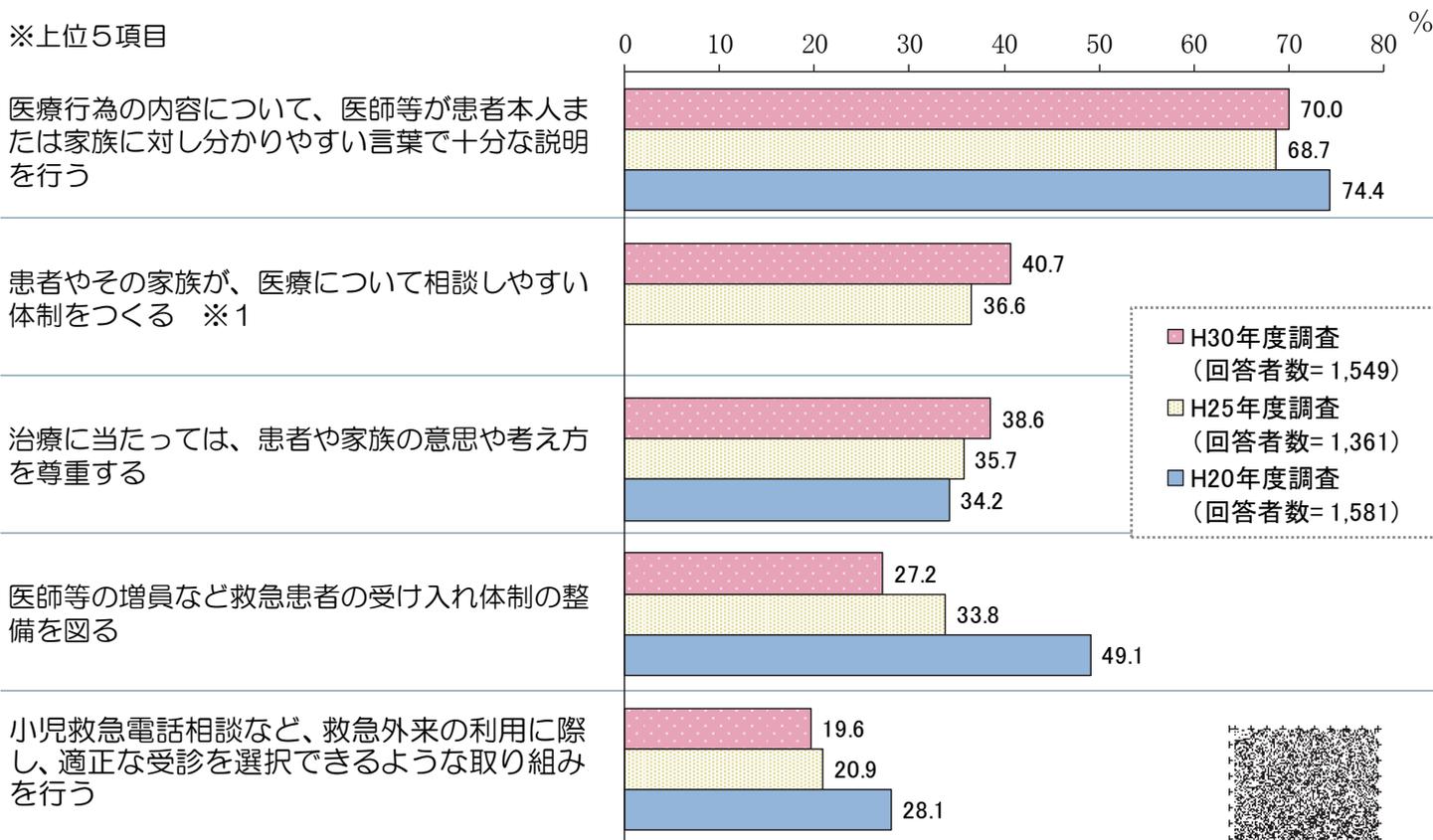
問 26 医療の現場における患者に関する事柄で、人権上、特に関心があるのはどのようなことですか（〇は3つまで）。

※上位5項目

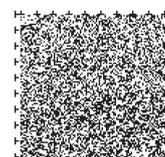


問 27 医療の現場における患者の人権を守るためには、特にどのようなことが必要だと思いますか（〇は3つまで）。

※上位5項目

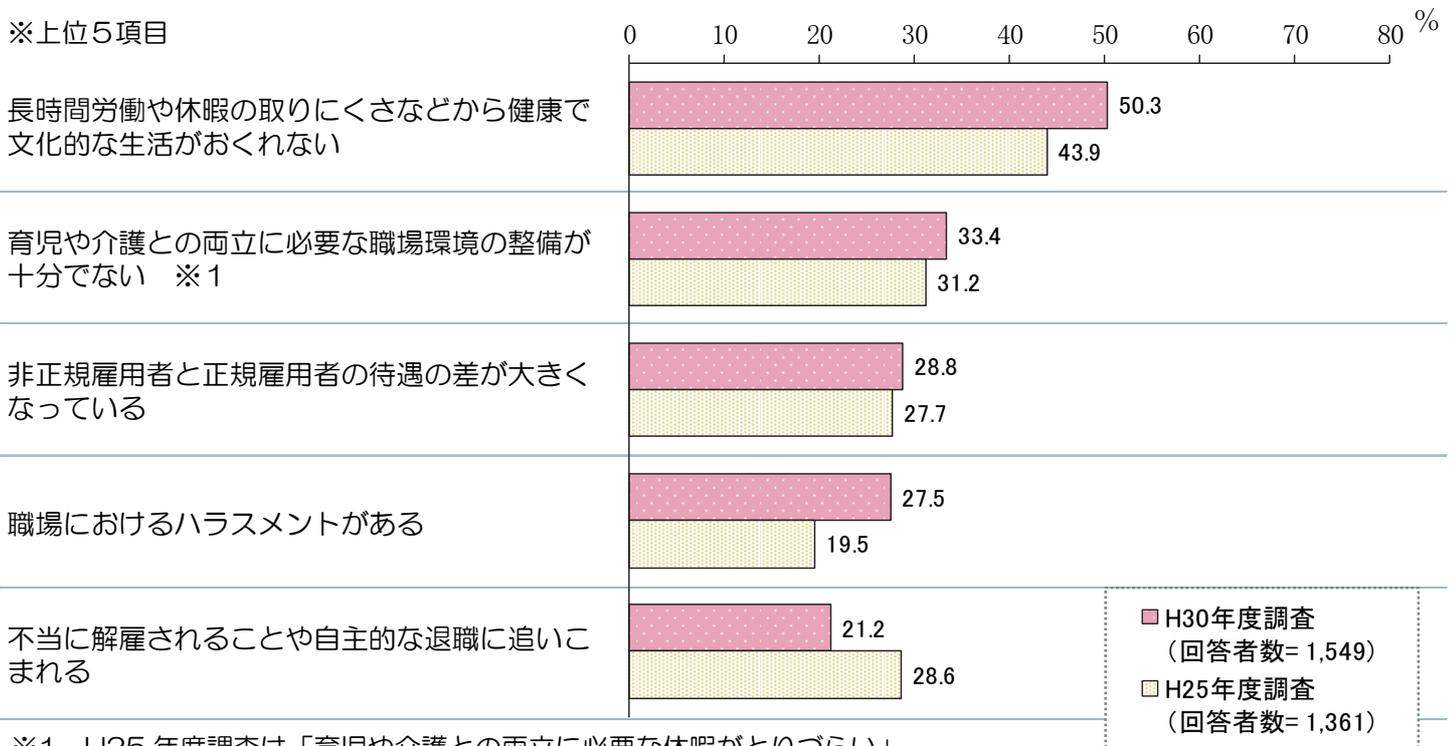


※1 H25年度調査で新たに設けた選択肢



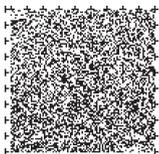
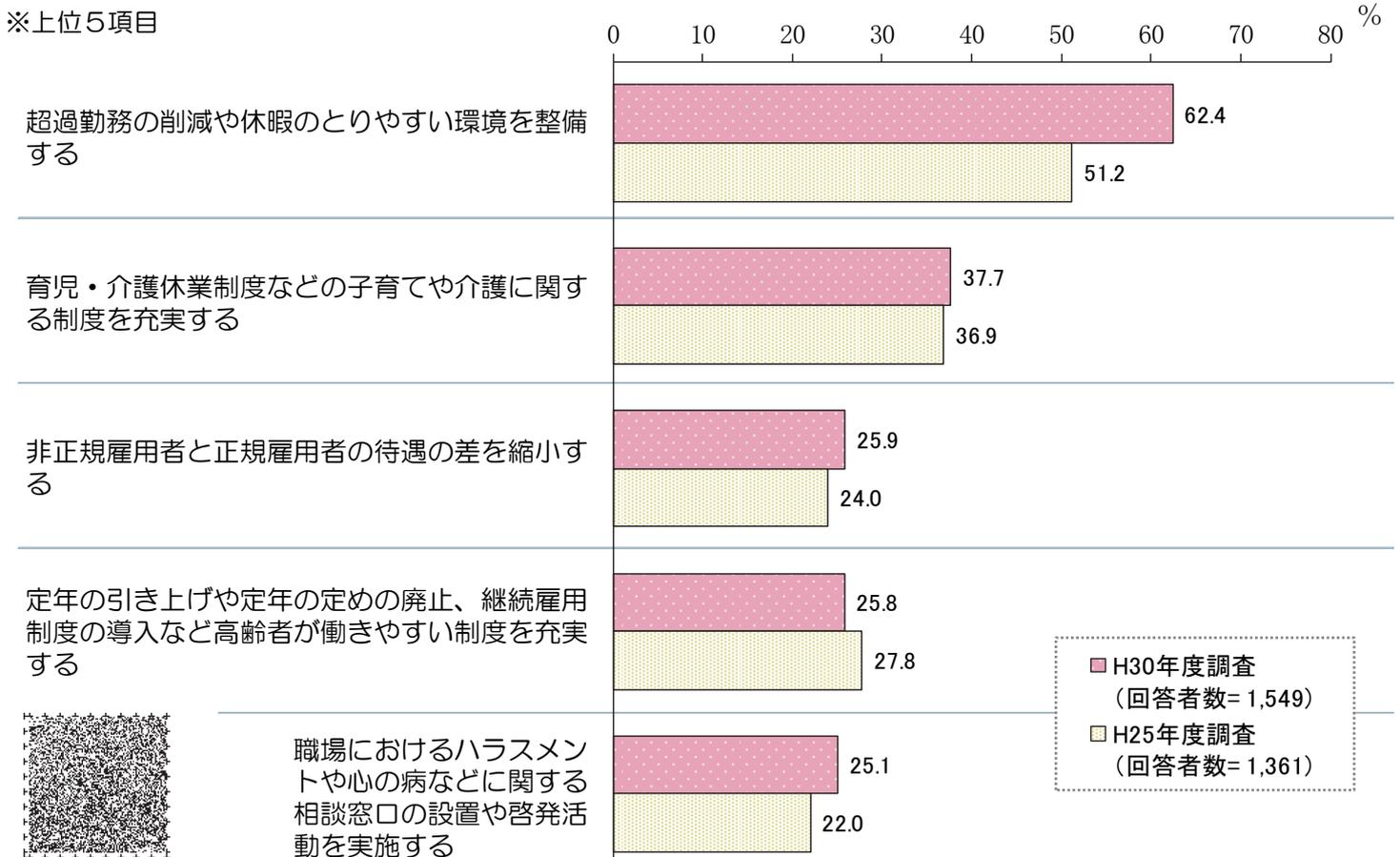
# 15 働く人の人権に関する県民意識

問 28 働く人に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思えますか  
(〇は3つまで)。



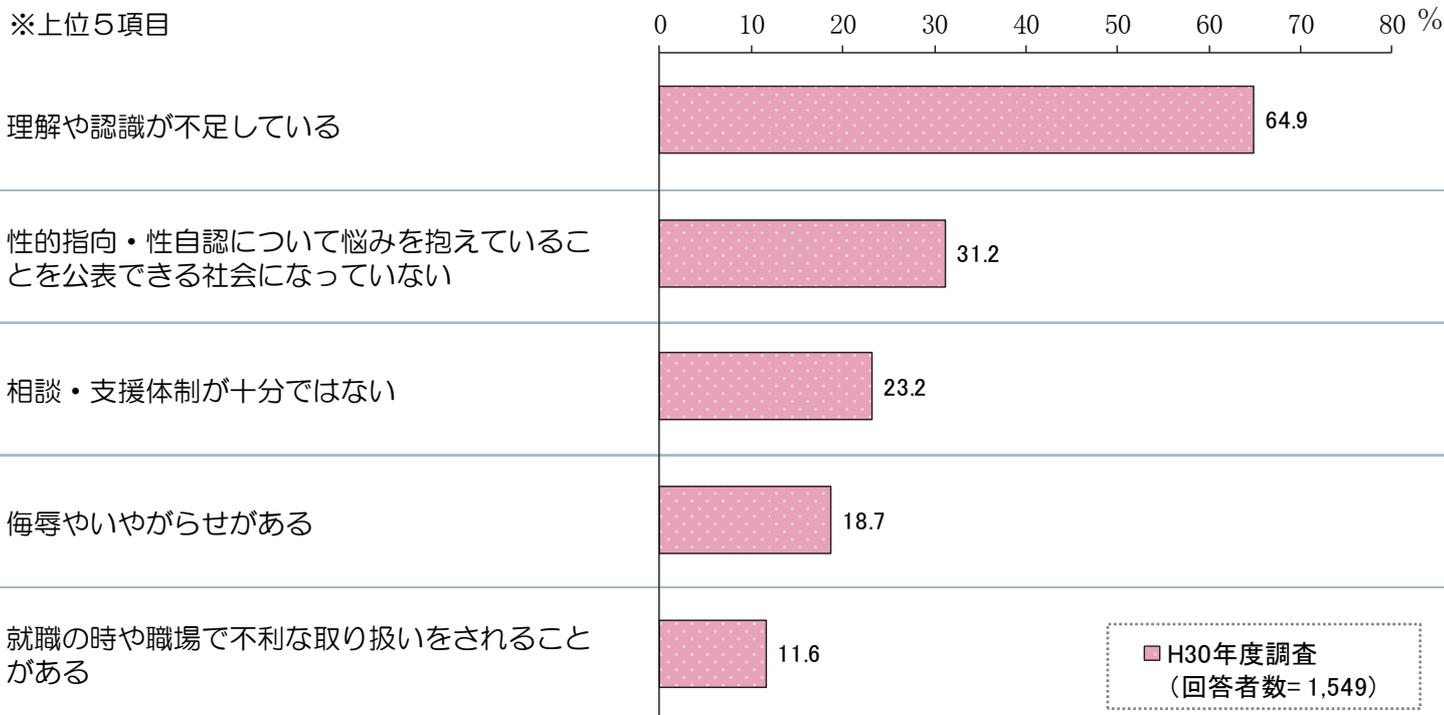
※1 H25年度調査は「育児や介護との両立に必要な休暇がとりづらい」

問 29 働く人の人権を守るためには、特にどのようなことが必要だと思えますか  
(〇は3つまで)。

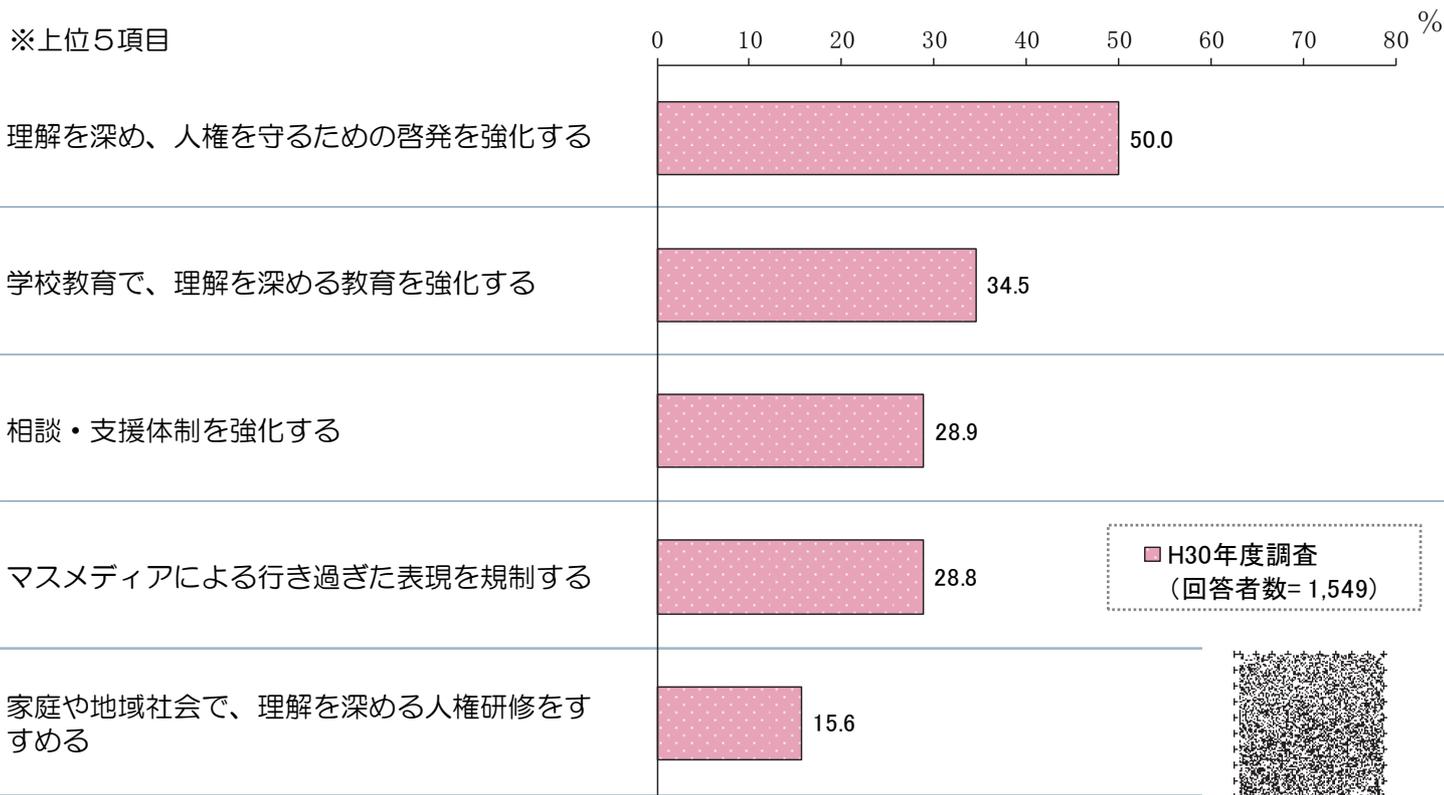


# 16 LGBTや性同一性障害のある人などの人権に関する県民意識

問30 LGBTや性同一性障害のある人などに関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思えますか（〇は3つまで）。

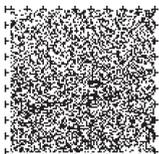
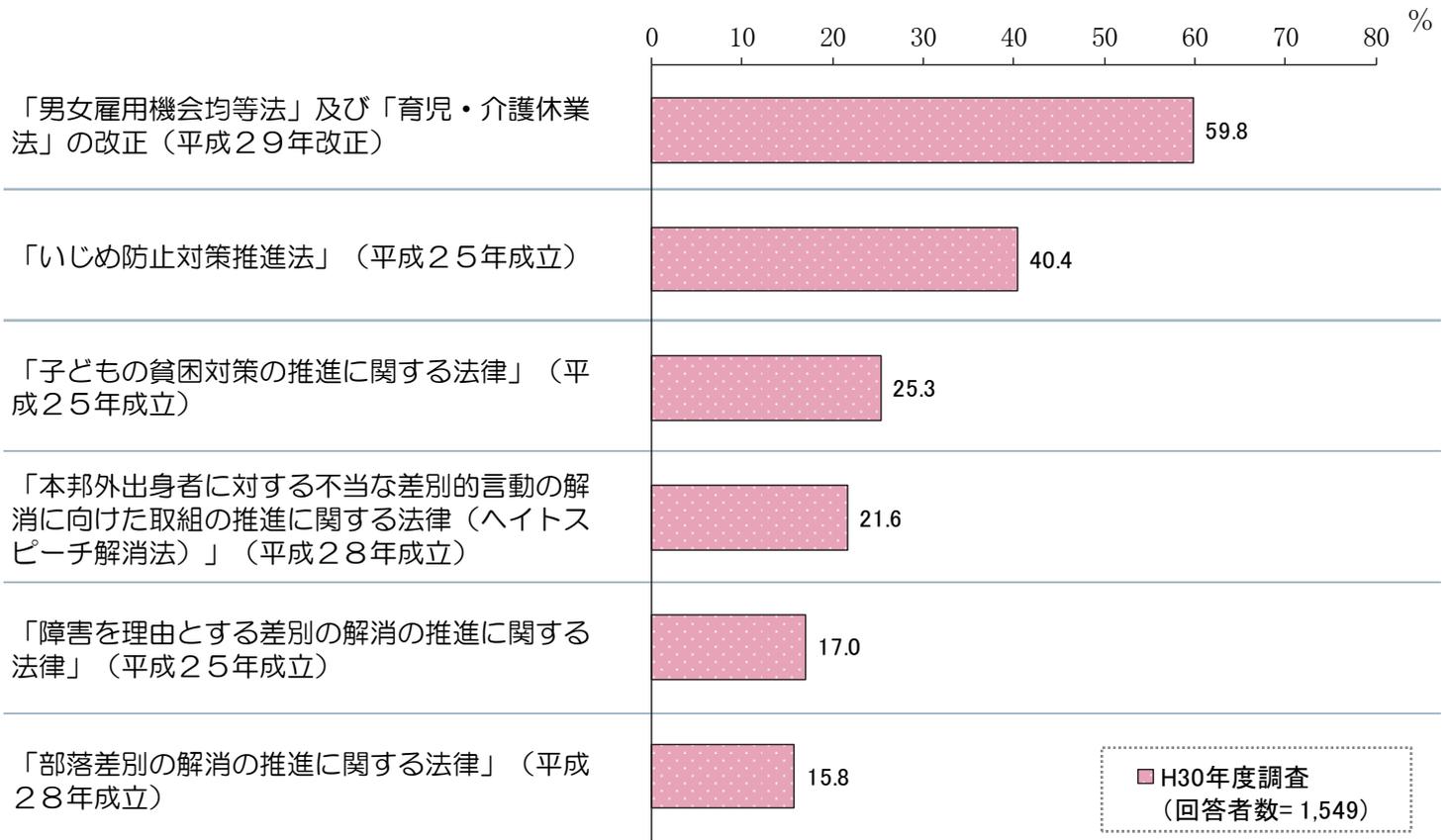


問31 LGBTや性同一性障害のある人などの人権を守るためには、特にどのようなことが必要だと思えますか（〇は3つまで）。



# 17 人権にかかわる法律の認知について

問 32 平成 25 年以降、国においては人権にかかわる様々な法律が成立しています。これら法律について、成立したことを知っているものを選んでください（〇はいくつでも）。



# 平成30年度人権に関する事業所アンケート調査結果の概要

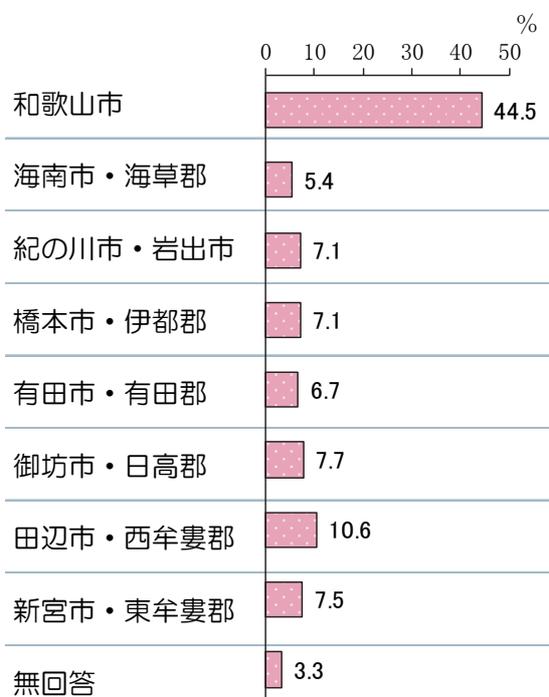
## 事業所調査の実施概要

- 調査目的** 県内事業所における人権尊重の取組等を把握し、和歌山県の人権関係施策の基本的方向を検討するための基礎資料とする。
- 調査対象** 常用雇用者10人以上の県内民営事業所1,000事業所
- 調査方法** 郵送による調査票の配布・回収
- 有効回答数(率)** 519件(54.0%)
- 調査期間** 平成30年6月1日～平成30年6月29日

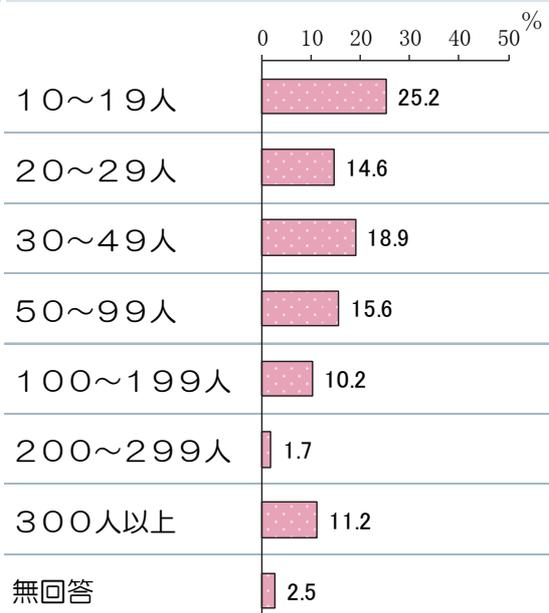
## 回答事業所について

回答者数=519事業所

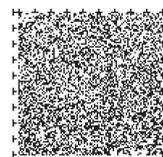
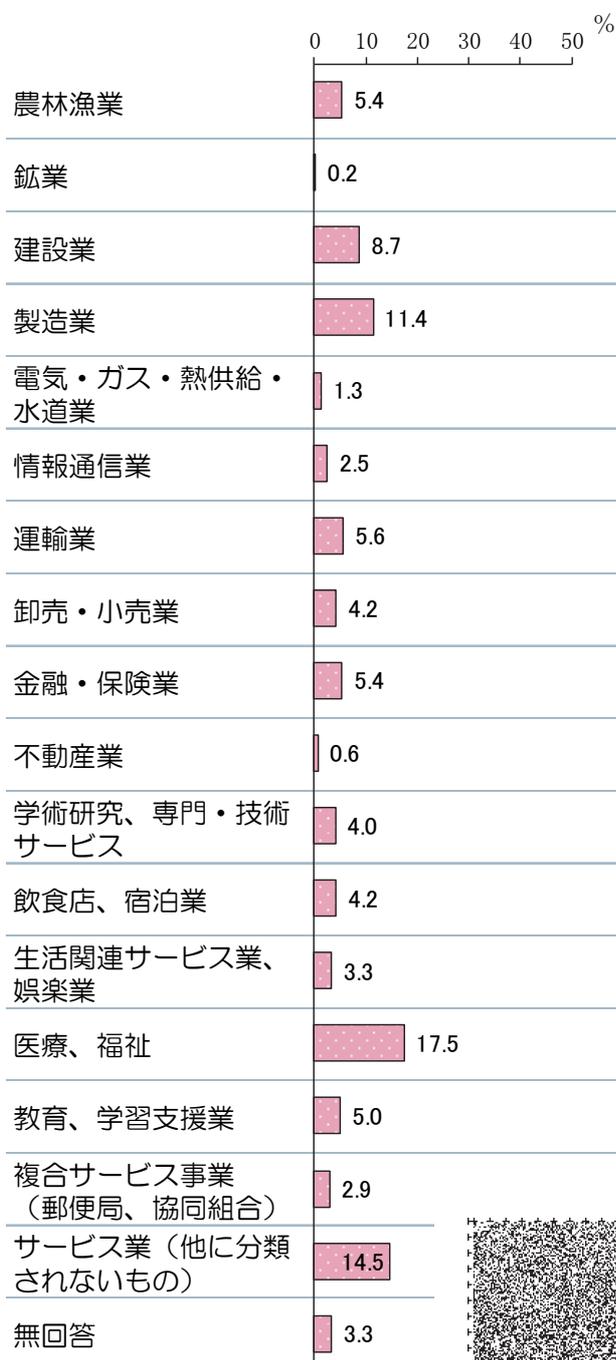
### 所在地



### 従業員規模

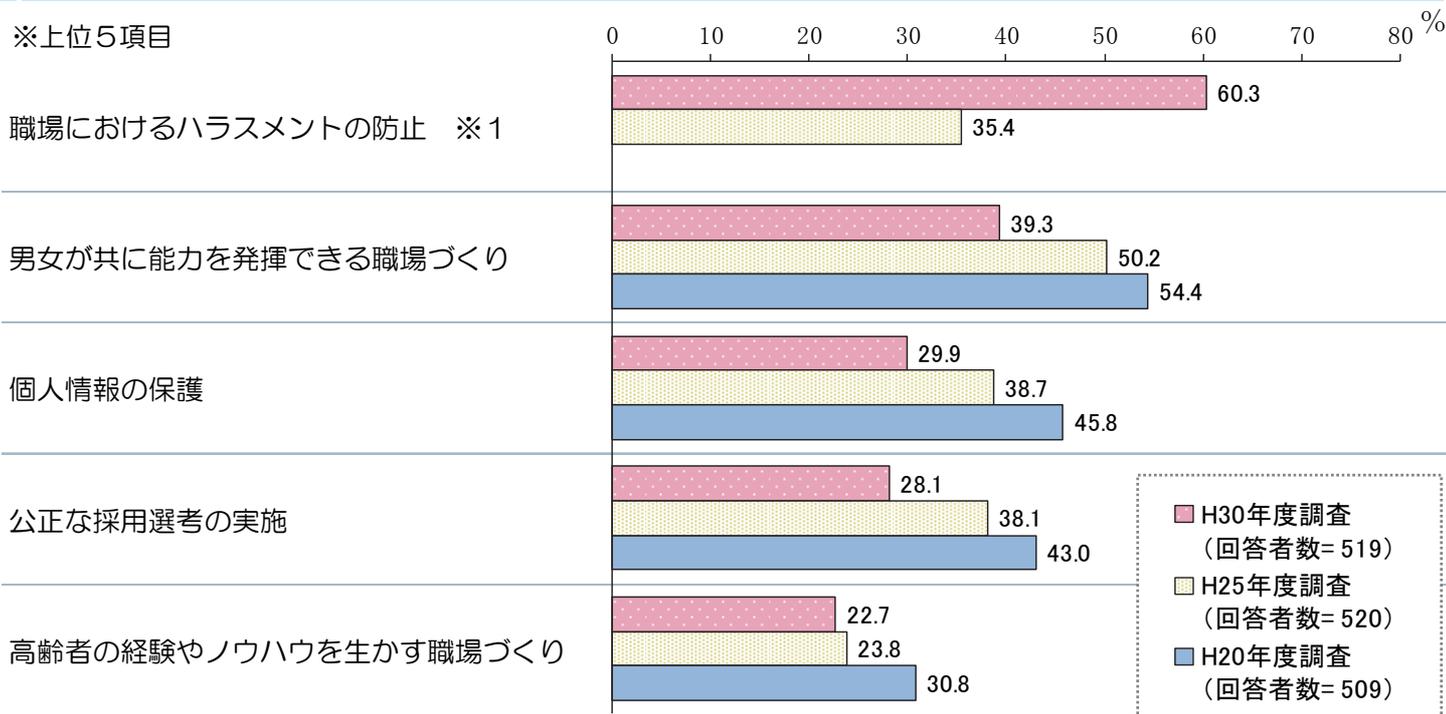


### 産業分類



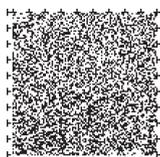
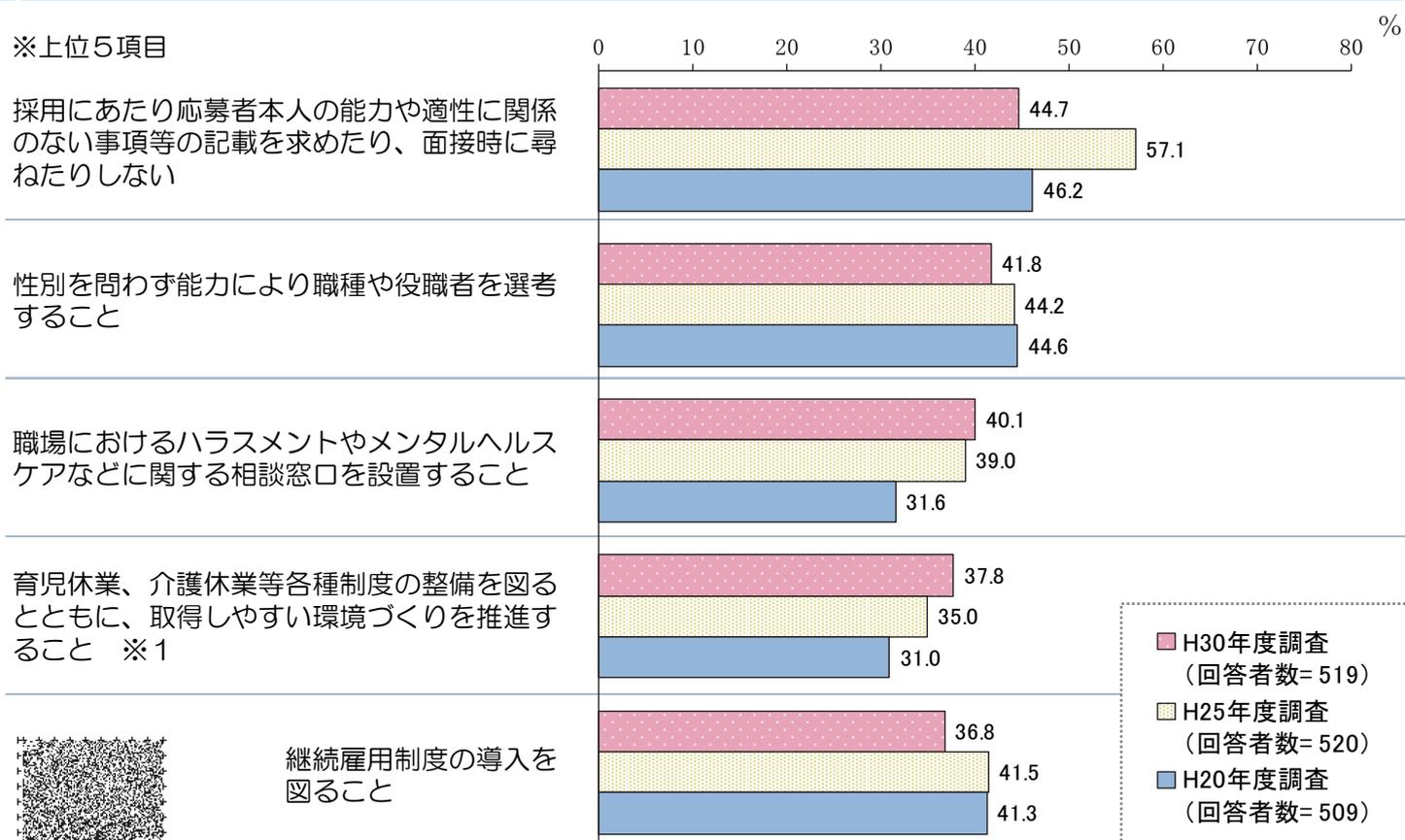
# 1 人権に関する各事業所の取組

問1 人権に関する事柄で、貴社において、特に関心があることはどのようなことですか  
(〇は3つまで)。



※1 H25年度調査で新たに設けた選択肢

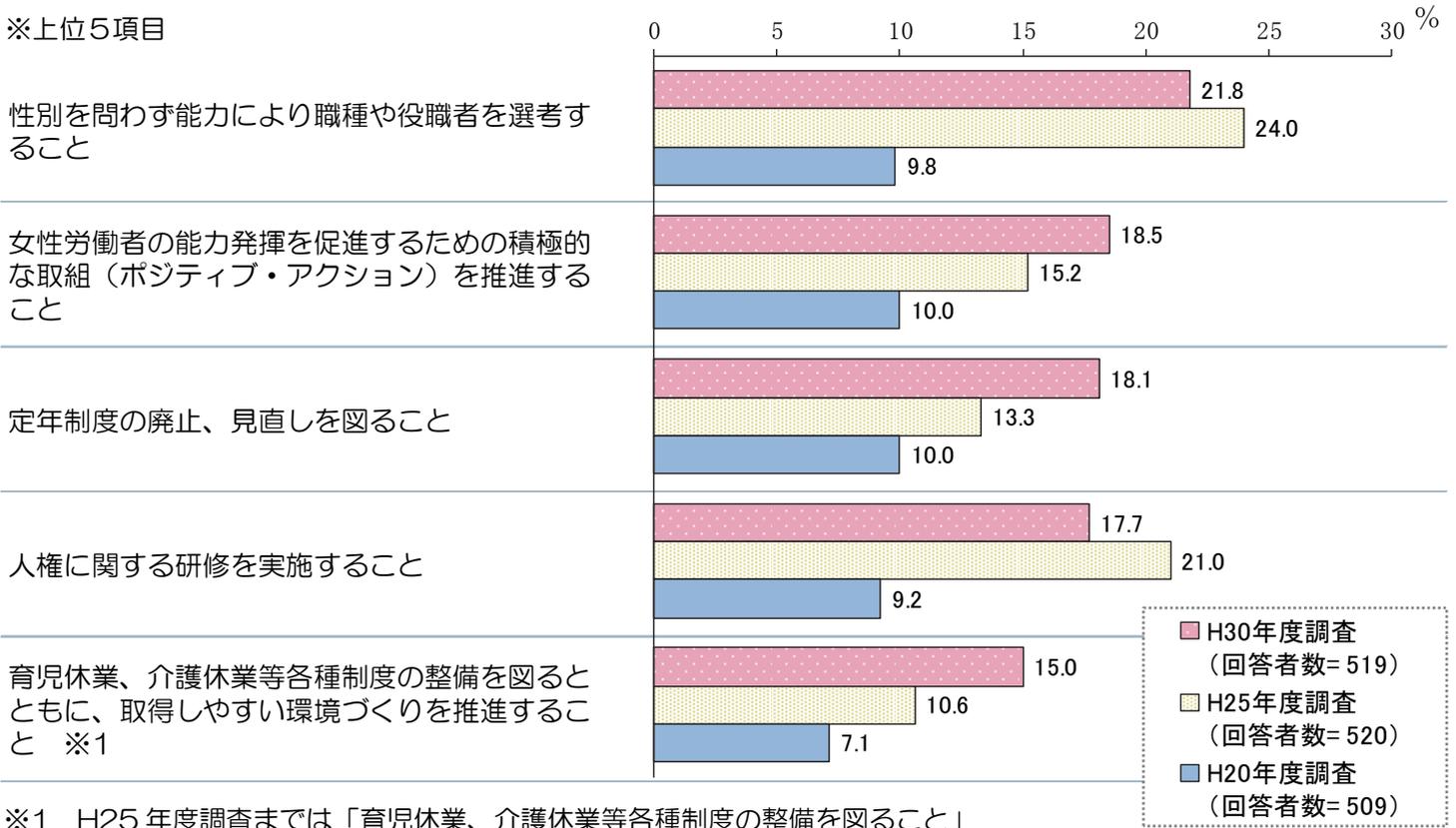
問2 人権に関する取組の中で、貴社において、特に取り組まれていることは何ですか  
(〇はいくつでも)。



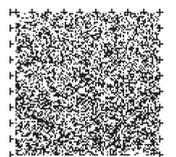
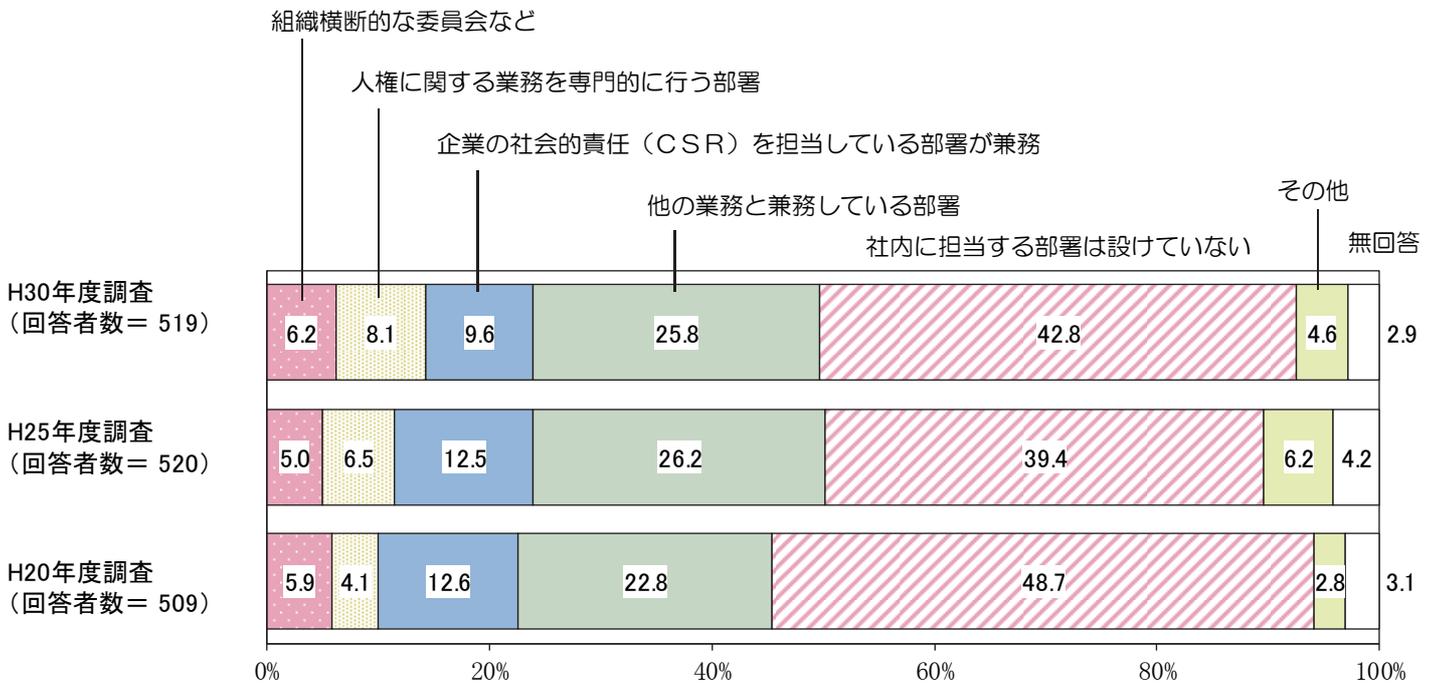
※1 H25年度調査までは「育児休業、介護休業等各種制度の整備を図ること」

### 問3 人権に関する取組の中で、貴社において、今後、取り組みたいことは何ですか（〇はいくつでも）。

※上位5項目

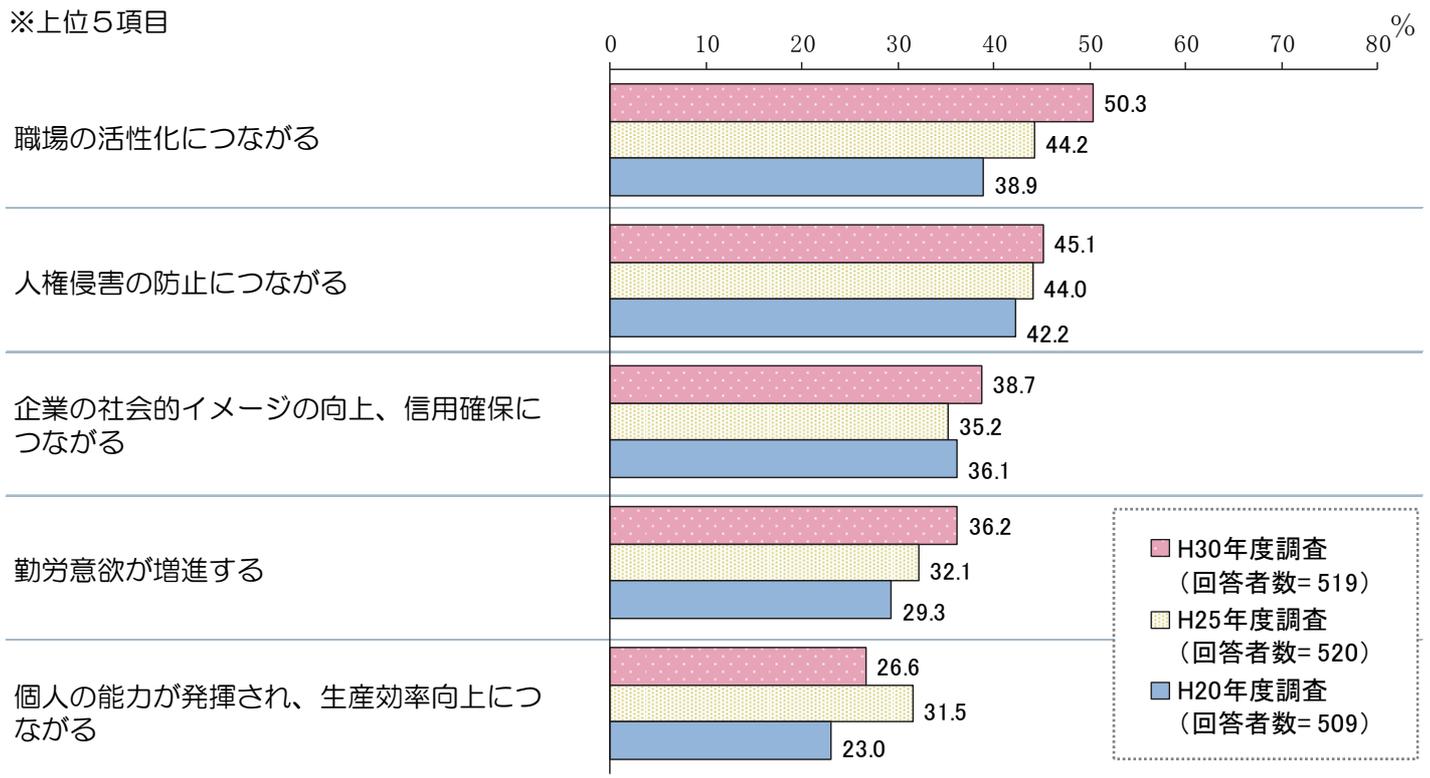


### 問4 人権に関する取組は、主にどの部署で行われていますか（いずれか1つに〇）。



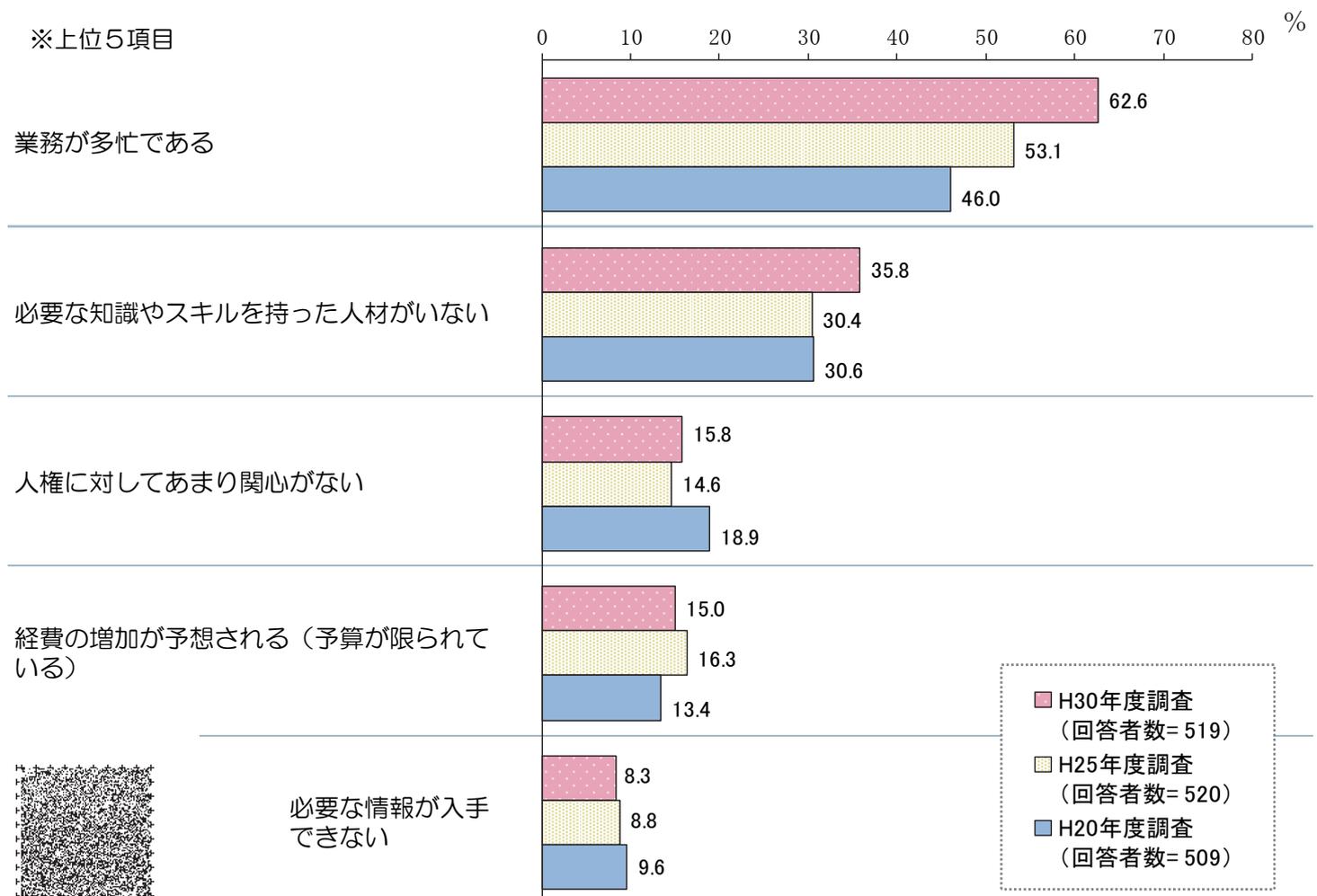
問5 人権に関する取組を通じ、社内の人権意識が高まることによる効果として、どのようなことがあると考えられますか（〇はいくつでも）。

※上位5項目



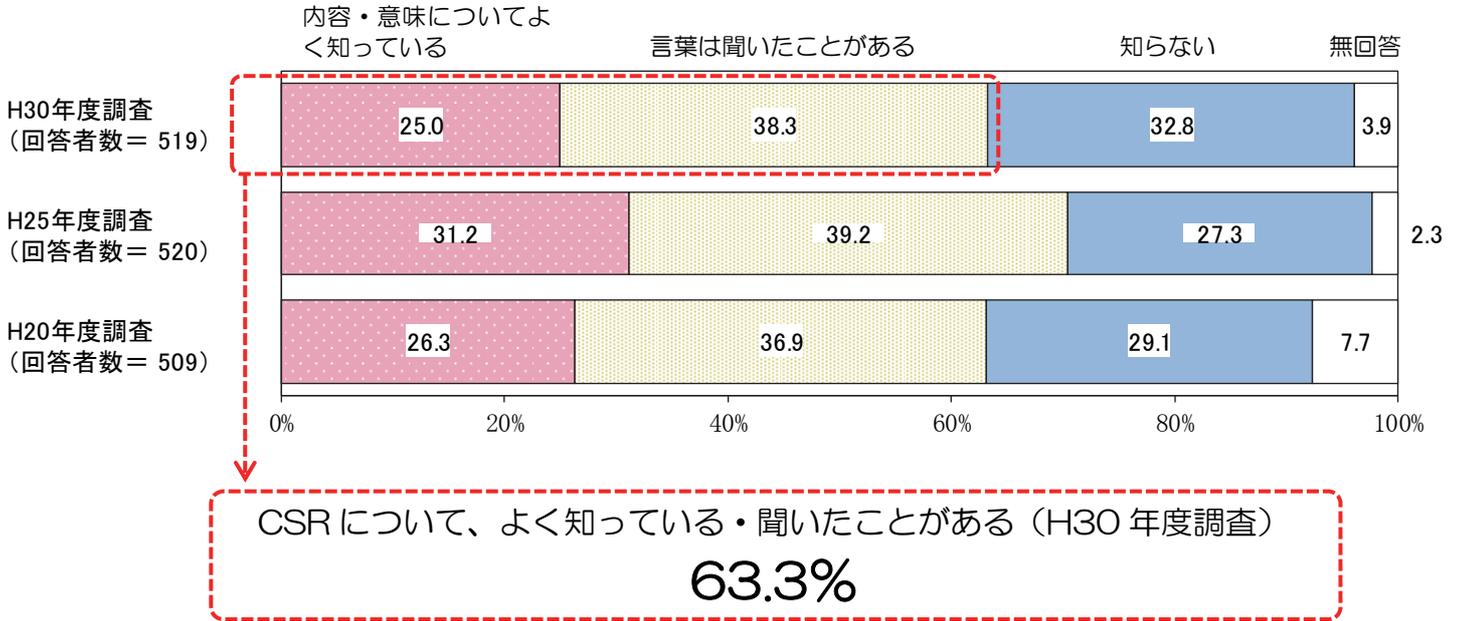
問6 人権に関する取組をすすめるうえでの問題点は何ですか（〇はいくつでも）。

※上位5項目



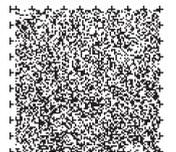
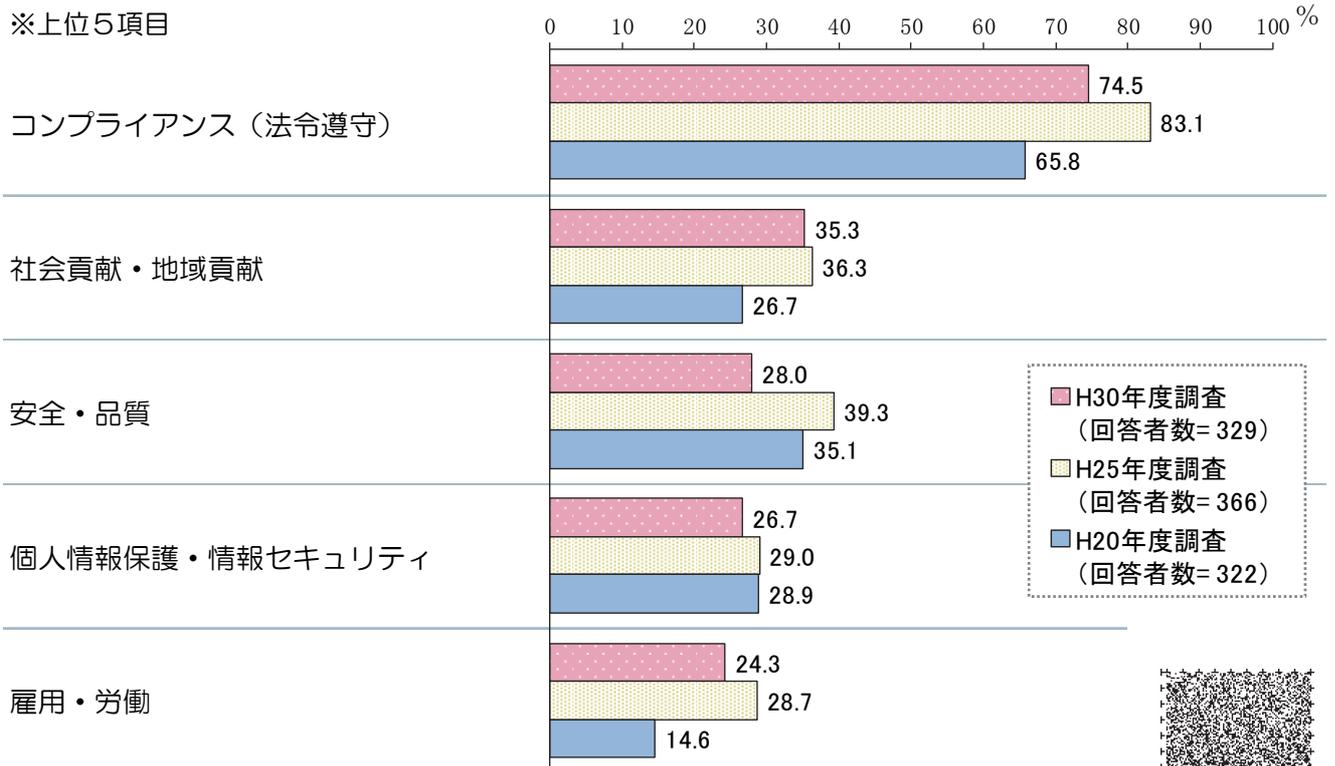
## 2 事業所におけるCSRについての考え

問7 企業は利益の追求だけではなく、環境・安全・人権など社会に与える影響に配慮した行動をとる「企業の社会的責任（CSR：Corporate Social Responsibility）」の考え方について知っていますか（いずれか1つに○）。



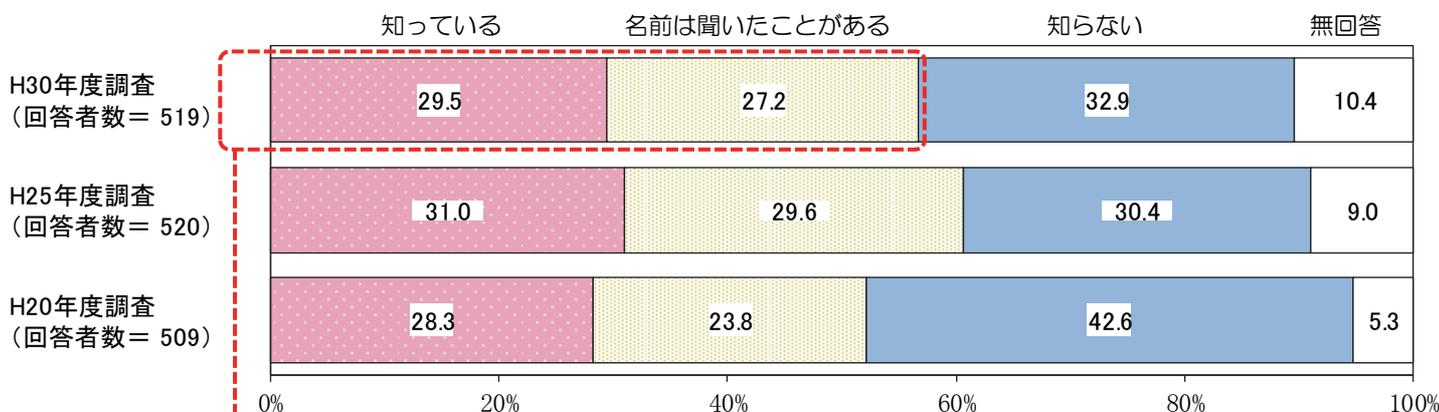
問7で「内容・意味についてよく知っている」「言葉は聞いたことがある」と回答した事業所にお聞きします。

問8 CSRの考え方の中で、貴社において、重要な取組と認識されていることはどれですか（○は3つまで）。



### 3 (公財)和歌山県人権啓発センターの取組についての考え

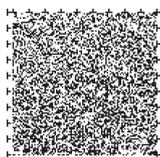
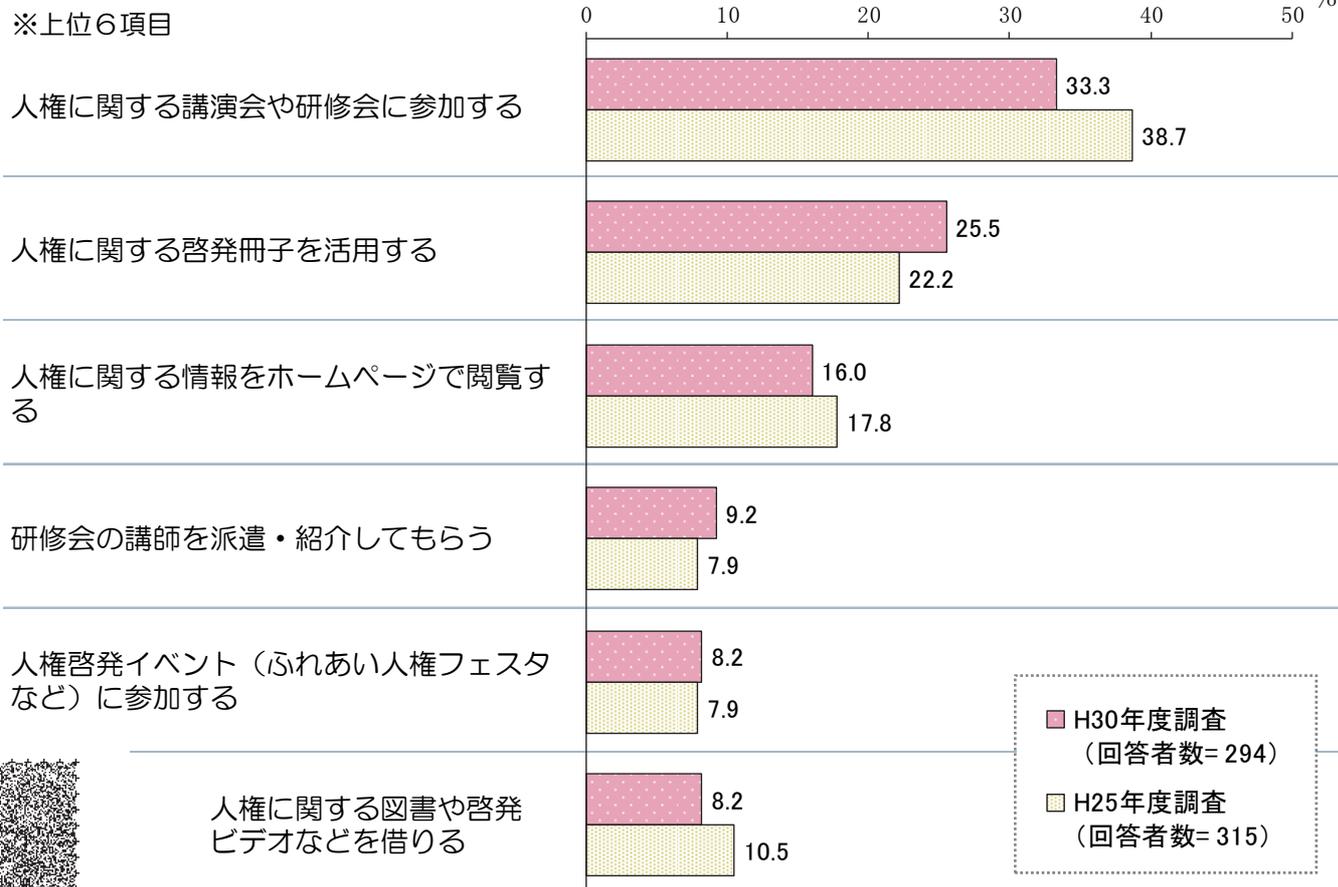
問9 あらゆる人権問題に関する啓発活動の推進と情報発信の拠点である「(公財)和歌山県人権啓発センター」のことを知っていますか(いずれか1つに○)。



県人権啓発センターについて、知っている・聞いたことがある (H30年度調査)  
**56.7%**

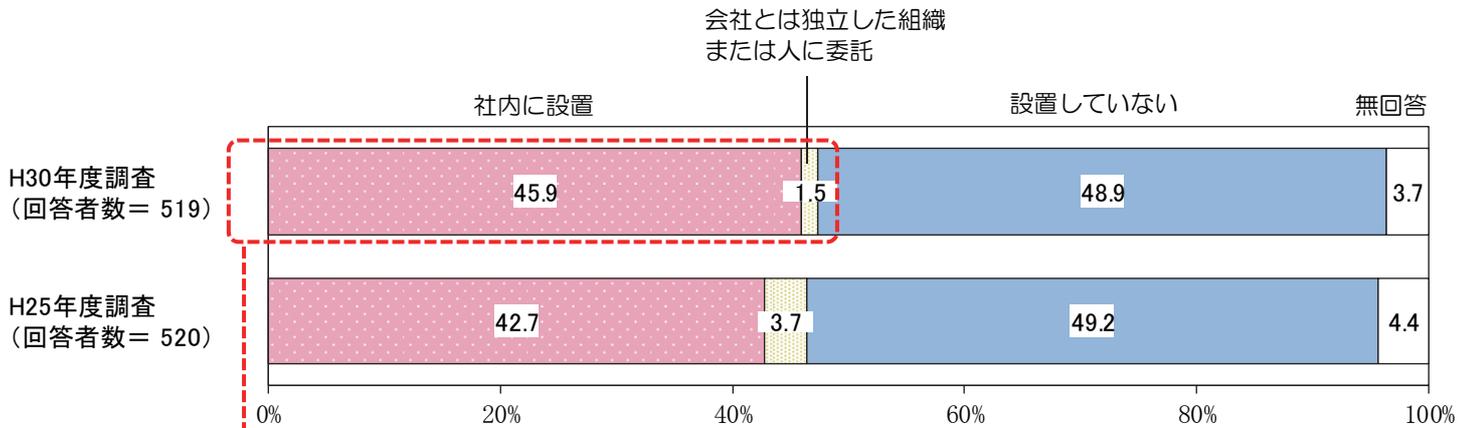
問9で「知っている」「名前は聞いたことがある」と回答した事業所にお聞きします。

問10 (公財)和歌山県人権啓発センターをどのように利用されていますか (○は3つまで)。



# 4 職場におけるハラスメントについての考え

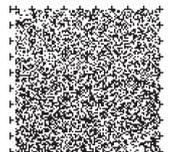
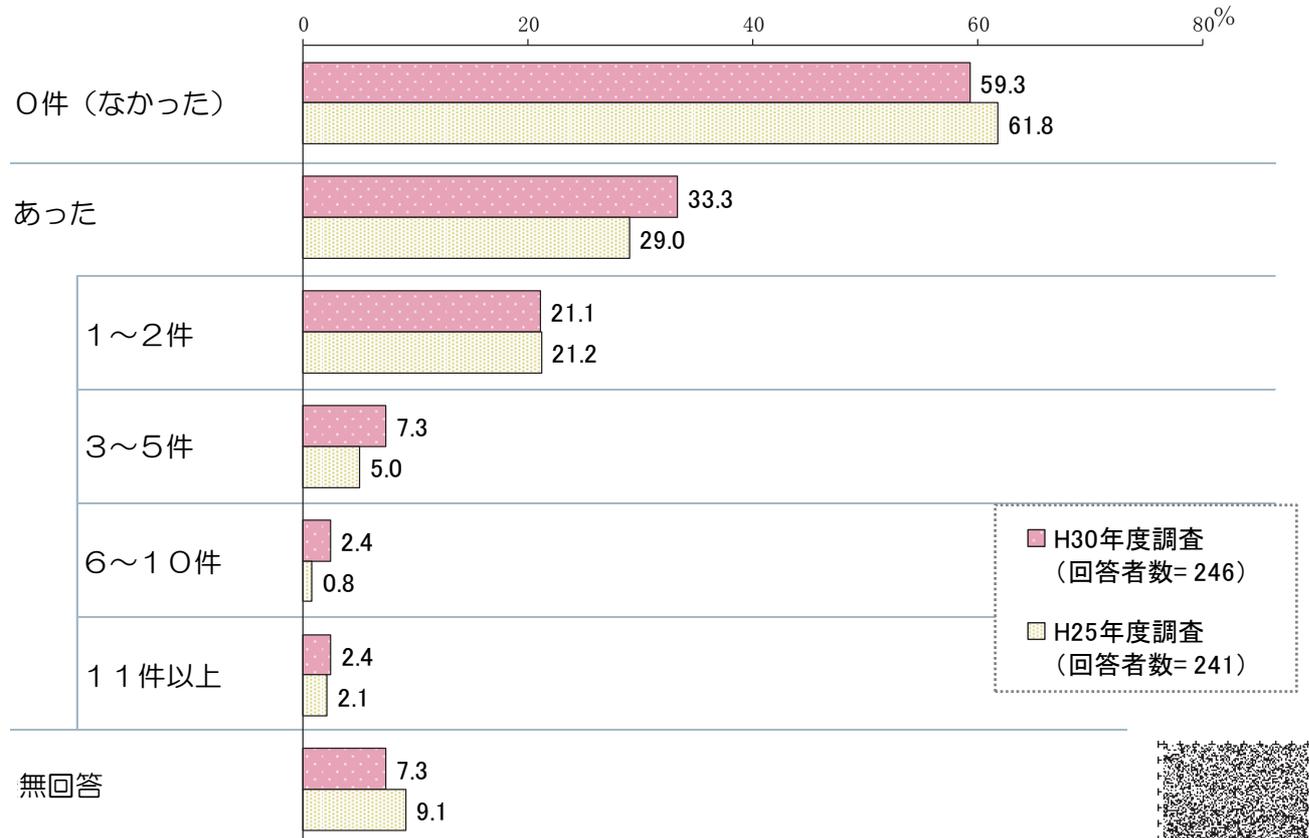
問 11 職場におけるハラスメントに関する相談窓口を設置していますか（いずれか1つに○）。



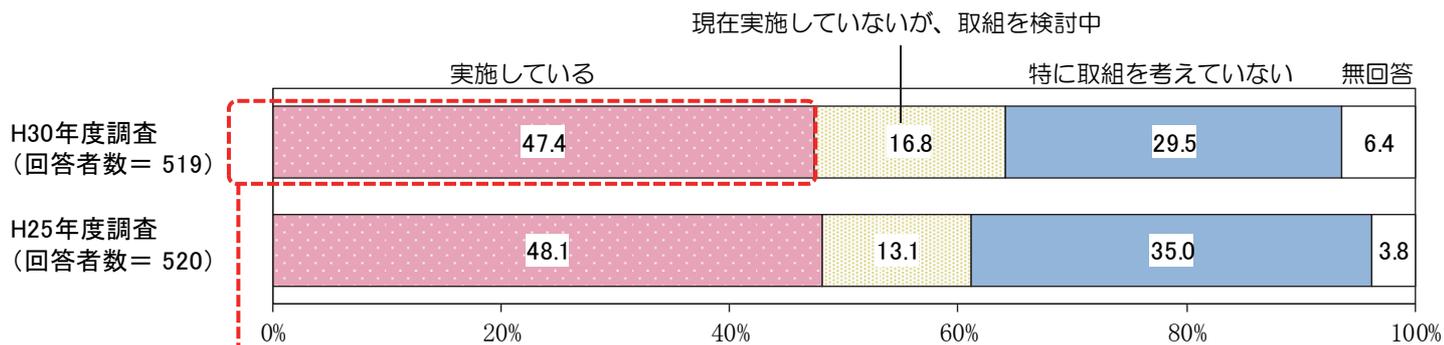
相談窓口を社内に設置している・委託している (H30 年度調査)  
**47.4%**

問 11 で「社内に設置」「会社とは独立した組織または人に委託」と回答した事業所にお聞きします。

問 12 過去3年間（平成 27 年 4 月～平成 30 年 3 月）で、職場におけるハラスメントに関する相談の延べ件数をお教えてください（いずれか1つに○）。



問 13 貴社において、職場におけるハラスメントの予防・解決のための取組を実施していますか（いずれか1つに○）。

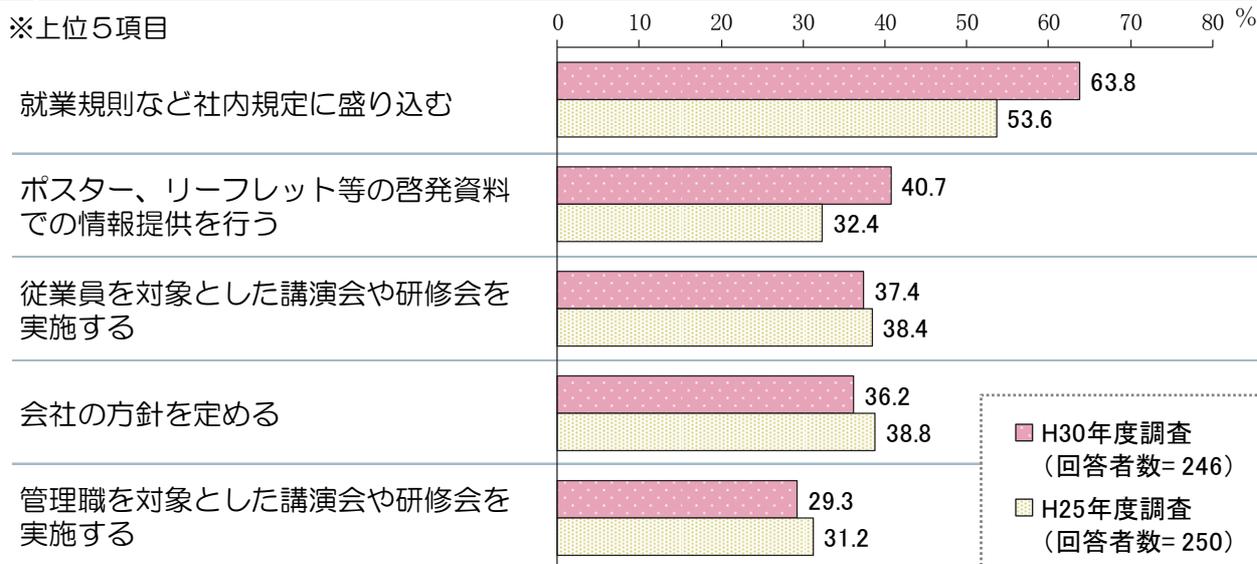


職場におけるハラスメントの予防・解決のための取組を実施している（H30年度調査）

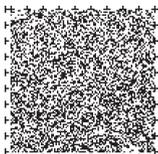
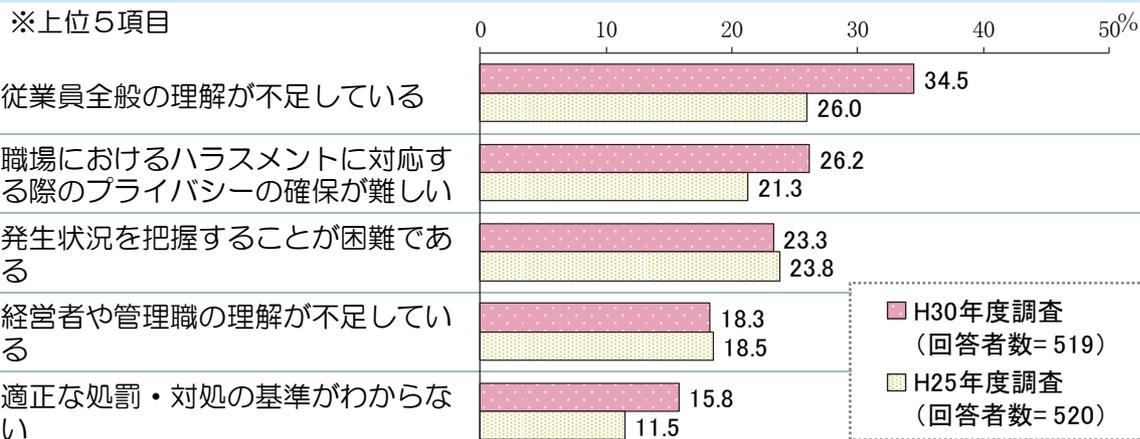
47.4%

問 13で「実施している」と回答した事業所にお聞きします。

問 14 職場におけるハラスメントの予防・解決のためにどのような取組を実施していますか（○はいくつでも）。

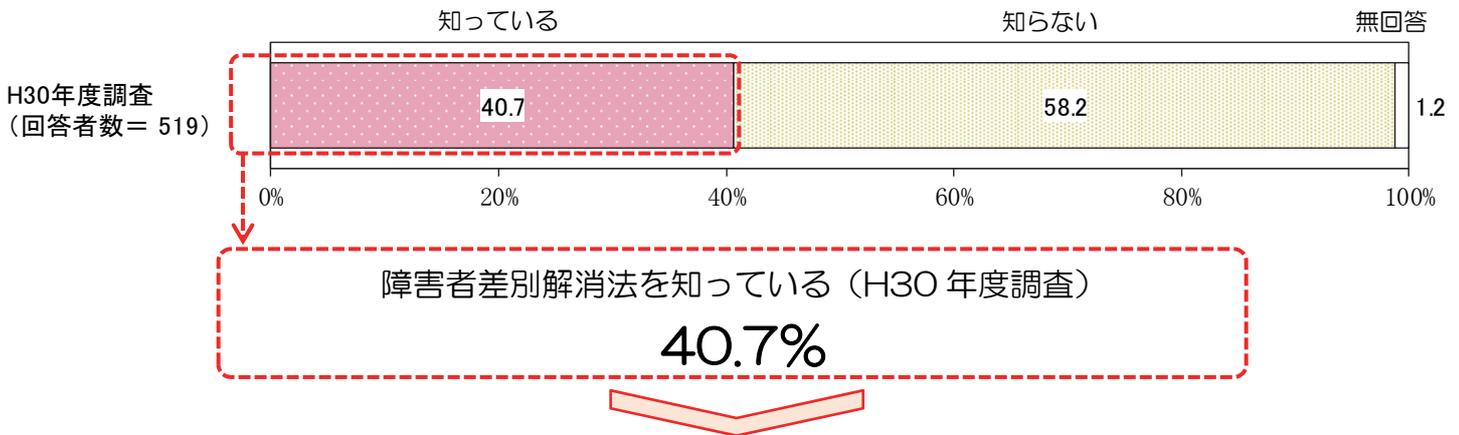


問 15 職場におけるハラスメントの予防・解決を進める上で、どのようなことが課題だと思いますか（○は3つまで）。



# 6 障害者差別解消法に関する取組

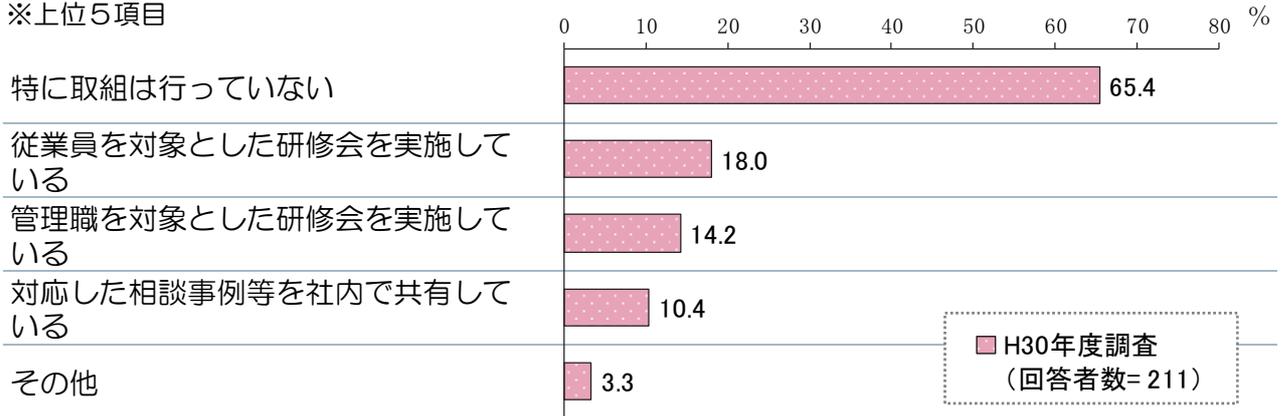
問 16 平成 28 年 4 月に障害者差別解消法が施行されたことを知っていますか。



問 16 で「知っている」と回答した事業所にお聞きします。

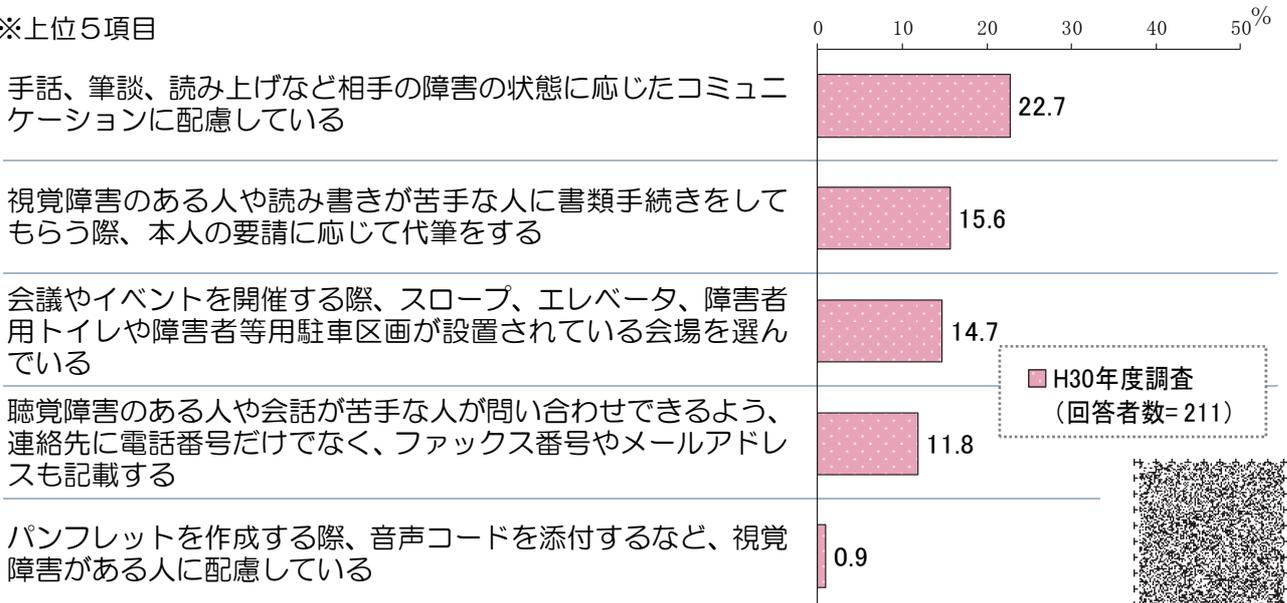
問 17 障害者差別解消法の施行後、貴社においてどのような取組を実施していますか (〇はいくつでも)。

※上位5項目



問 18 障害者差別解消法の施行後、合理的配慮を行っている事例はありますか (あてはまるもの全てに〇をしてください)。

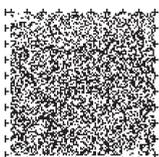
※上位5項目



# 人権に関する相談窓口一覧

和歌山県では、人権に関する様々な相談窓口を開設しています。気がかりなことや困ったことなどがあれば、一人で悩まずにご相談ください。

内容	相談窓口
人権全般 同和問題 (部落差別)	(公財) 県人権啓発センター 【人権ホットライン】 ☎073-421-7830 FAX 073-435-5421 相談日=月～金曜 9:00～16:00 【弁護士による法律相談】 ☎073-435-5420 FAX 073-435-5421 相談日=第2・4木曜 13:00～16:00 和歌山ビッグ愛(注1) 2階
	県庁人権局 ☎073-441-2563 FAX 073-433-4540 相談日=月～金曜 9:00～17:45
	振興局総務県民課(電話番号はP31をご参照ください) 相談日=月～金曜 9:00～17:45
子供・若者	【児童相談所全国共通ダイヤル】 ☎189(24時間対応) 児童相談所 相談日=月～金曜日 9:00～17:45 県子ども・女性・障害者相談センター(中央児童相談所) ☎073-445-5312 和歌山市毛見 1437-218 県紀南児童相談所 ☎0739-22-1588 田辺市新庄町 3353-9 県紀南児童相談所新宮分室 ☎0735-21-9634 新宮市緑ヶ丘 2-4-8
	和歌山児童家庭支援センターきずな ☎073-460-8044 和歌山市つつじが丘 7-2-1 相談日=【電話】月～金曜 9:00～18:00 【面接】月～金曜 9:00～17:00(要予約)
	【子どもと家庭のテレフォン110番】 ☎073-447-1152(24時間対応)
	県教育庁義務教育課児童生徒支援室 【教育相談電話】 ☎073-422-7000 ☎0739-23-1988 相談日=月～金曜 9:00～12:00/13:00～17:00 【子供SOSダイヤル】 ☎073-422-9961(24時間対応)
	【県警察本部ヤングテレフォン・いじめ110番】 ☎073-425-7867 相談日=月～金曜 9:00～17:45 ※夜間・土日祝は当直
	若者総合相談 With You(ウィズ・ユー) 【電話】☎(わかやま) 073-428-0874 ☎(きのかわ) 0736-32-0874 ☎(南紀) 0739-24-0874 相談日=月～金曜 10:00～17:00 【メール】 <a href="https://with-you-wakayama.jp">https://with-you-wakayama.jp</a>
心の悩み	県精神保健福祉センター 【こころの電話】 ☎073-435-5192 相談日=月～金曜 9:30～12:00/13:00～16:00 【自殺防止相談はあとライン】 ☎073-424-1700 相談日=月～金曜 9:00～17:45 【ひきこもり相談いっぽライン】 ☎073-424-1713 相談日=月～金曜 9:00～17:45 和歌山ビッグ愛(注1) 2階
HIV・AIDS	【エイズ夜間電話相談】 ☎073-474-3222 相談日=火曜日 19:00～21:00
ハンセン病	県庁健康推進課【ハンセン病相談窓口】 ☎073-441-2643 FAX 073-428-2325 相談日=月～金曜 9:00～17:45
旧優生 保護法	県庁健康推進課 ☎073-441-2642 FAX 073-428-2325 相談日=月～金曜 9:00～17:45 【メール】 <a href="mailto:e0412001@pref.wakayama.lg.jp">e0412001@pref.wakayama.lg.jp</a>
難病患者・ 長期療養児	県難病・子ども保健相談支援センター ☎073-445-0520 FAX 073-445-0603 相談日=月～金曜 9:00～17:45 和歌山市紀三井寺 811-1 県立医大病院3階
犯罪被害者	県庁県民生活課 ☎073-441-2350 相談日=月～金曜 9:00～17:45 (公社) 紀の国被害者支援センター ☎073-427-1000 相談日=月～金曜 10:00～16:00、土曜 13:00～16:00
	県国際交流センター ☎073-435-5241 FAX 073-435-5243 【英語】 相談日=月・火・木・金・土・日曜 10:00～17:00 【中国語】 相談日=月・火・木・金・土・日曜 10:00～17:00 【フィリピン語】 相談日=月・木・土曜 10:00～16:00 (要予約) 和歌山ビッグ愛(注1) 8階



外国人の  
生活

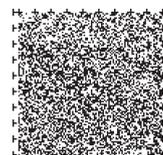
内容	相談窓口
男性	県男女共同参画センター“りいぶる” 【電話】☎073-435-5246 相談日＝第2水曜 16:00～19:30
女性	県子ども・女性・障害者相談センター（女性相談所） ☎073-445-0793 相談日＝【電話】9:00～22:00（受付は 21:30 まで）【面接】月～金曜 9:00～17:45（要予約） ※振興局健康福祉部でも受け付けています。 紀南DVセンター ☎0739-24-3322（24 時間対応）
	性暴力救援センター和歌山「わかやま mine（マイン）」 ☎073-444-0099（オーエンキューキュー） 相談日＝【電話】9:00～22:00（受付は 21:30 まで）【面接】月～金曜 9:00～17:45（要予約） ※緊急医療（避妊等）に関するものは、9:00～22:00 まで
	県男女共同参画センター“りいぶる” 【総合相談・男女とも】☎073-435-5246 相談日＝【電話】火～日曜 9:00～20:00（日曜は 16:30 まで） 【面接・女性のみ】火～日曜 9:00～16:30（日曜は 15:00 まで） 【カウンセリング（電話・面接）】相談日＝第2・4金曜 13:00～15:40 【法律相談（面接）】相談日＝不定期 13:00～14:50 和歌山ビッグ愛（注1）9階
不妊の悩み	【保健師による電話・メール相談】相談日＝【電話】月～金曜 9:00～17:45 岩出保健所 ☎0736-61-0049 湯浅保健所 ☎0737-64-1294 田辺保健所 ☎0739-26-7952 【メール】e0412004@pref.wakayama.lg.jp 【医師による面接相談（要予約：上記保健所）】
障害のある人	障害者権利擁護相談（弁護士相談） 【和歌山弁護士会】☎073-422-4803 FAX 073-436-5322 相談日は、年度によって異なりますので、詳細については、県庁障害福祉課へお問い合わせください。 【県庁障害福祉課】☎073-441-2532 FAX 073-432-5567
	県発達障害者支援センター ポラリス ☎073-413-3200 FAX 073-413-3020 相談日＝月～金曜 10:00～16:00（水曜の午前中を除く） 和歌山市葵町3番25号
成年後見	県成年後見支援センター ☎073-435-5248 相談日＝月～金曜 9:00～17:30 和歌山ビッグ愛（注1）7階 県社会福祉協議会内 ※地域包括支援センター（注2）でも受け付けています。
認知症	県認知症支援協会 ☎0120-969-487 ☎073-460-1456 相談日＝月～金曜 10:00～15:00 和歌山市四番丁52ハラダビル2階 ※地域包括支援センター（注2）でも受け付けています。
労働	県労働相談室 ☎073-436-0735 和歌山市北出島1-5-46 相談日＝火～金曜 16:00～20:00、土・日曜 10:00～16:00
	県労働委員会（要予約） ☎073-441-3781 相談日＝第1・3水曜 13:00～15:00
警察安全	県警察本部警察相談課 【犯罪被害や県民の安全・平穏等に関する相談】 #9110（プッシュ回線・携帯電話等） ☎073-432-0110 ※緊急を要する場合は110番（24時間対応）
性的少数者（LGBT等）	県人権啓発センター、県庁人権局、振興局総務県民課、県男女共同参画センター“りいぶる”、 県教育庁義務教育課児童生徒支援室、県精神保健福祉センター ※内容に応じて、関係機関等と連携し対応します。電話・時間等については、各窓口の記載をご覧ください。

海草振興局総務県民課  
☎073-441-3344 FAX 073-423-9269  
有田振興局総務県民課  
☎0737-64-1257 FAX 0737-64-1256  
東牟婁振興局総務県民課  
☎0735-21-9650 FAX 0735-21-9636

那賀振興局総務県民課  
☎0736-61-0006 FAX 0736-61-0007  
日高振興局総務県民課  
☎0738-24-2936 FAX 0738-24-2906

伊都振興局総務県民課  
☎0736-33-4900 FAX 0736-33-4916  
西牟婁振興局総務県民課  
☎0739-26-7909 FAX 0739-26-7962

※ 面接相談、弁護士相談は事前予約が必要です。  
※ 相談日については、祝日や年末年始などの対応が各窓口で異なる場合がありますので、詳細はお問い合わせください。  
（注1）和歌山ビッグ愛：和歌山市手平2-1-2  
（注2）市町村が設置する高齢者の生活を支援する総合窓口



# わかやま人権パートナーシップ推進事業のご案内

## ①人権尊重への活動と一緒に進めませんか！

### ◆対象は？

県内に事業所（支店等を含みます。）がある企業、NPO及びその他の団体です。

### ◆事業内容は？

次のいずれかの活動を実施している、又はこれから実施しようとする企業・団体等の皆さんと県が和歌山人権尊重の社会づくり協定を結び、一緒になって人権尊重への活動を進めていくものです。



#### 従業員等の人権意識高揚への活動

- 従業員等を対象とする定期的な研修の実施
- 他機関が実施する人権研修や講演会等への参加支援
- 広報誌、社内誌、電子掲示板等による人権啓発
- 会議や朝礼を活用した人権啓発の実施



#### 個人の人権課題に対する活動

- 従業員等の個人情報や顧客情報の保護
- 定年延長や再就職の支援など高齢者の就労機会の確保への顕著な活動
- 育児・介護休業を取得しやすく、復帰しやすい環境整備への顕著な活動
- 女性が能力を発揮しやすくするための活動



#### その他人権尊重のための積極的な活動

- 人権啓発ポスター等の掲示
- 人権相談担当者や人権相談窓口の設置
- 人権啓発強化月間等の設定

## ②協定を結ぶとどうなりますか？



企業・団体で人権研修を実施する場合に講師派遣や人権啓発DVDをお貸しします。（無料）

研修テーマ（一例）

- 人権全般
  - ハラスメント（パワハラ・セクハラ）
  - 障害のある人の人権
  - 同和問題 など
- 派遣講師・人権啓発DVDについてはこちらのHPよりご覧いただけます。  
人権啓発センターHP:<http://w-jinken.jp/>



企業・団体の活動内容を県のホームページや情報誌などで広く紹介します。



人権に関する情報提供を行います。

「人権に関する行事やイベント等のお知らせ」や「人権チェックリスト」を電子メールなどでご提供します。



人権に関する活動の推進方法などについてご相談に応じます。

問い合わせ先

和歌山県企画部人権局人権施策推進課

〒640-8585 和歌山市小松原通り1-1

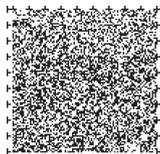
TEL：073-441-2566 FAX：073-441-4540

e-mail：e0215001@pref.wakayama.lg.jp



和歌山人権尊重の社会づくり協定

（又は最寄りの振興局総務課県民課までお問い合わせください）



# (公財)和歌山県人権啓発センターのご案内

(公財)和歌山県人権啓発センターでは、人権問題に関わる各種資料や情報の収集・発信、人権啓発教材の充実、指導者の養成をはじめ、さまざまな啓発をおこなっています。

また、人権ライブラリーでは、図書やDVDの貸出を行っていますので、ご利用ください。人権ホットラインでは、日頃、生活の中で人権に関するお困りごとなどがありましたら、お気軽にご相談ください。

## ◆施設紹介



### 人権ギャラリー

- 各種資料展示
- 人権問題の研修会・展示会として無料貸出（内容による制限あり）
- 利用時間 月曜日～土曜日 午前9時30分～午後5時  
（日曜、祝日、12/29～1/3は休館）



### 人権ライブラリー

- 人権に関する図書、資料  
小学生から大人まで学べる図書約5,200冊
- 人権に関するビデオ・DVD  
子ども向けアニメからドラマ、企業向け研修用のものまで約500本
- 人権ライブラリー利用時間  
月曜日～土曜日 午前9時30分～午後5時  
（日曜、祝日、振替休日の月曜日、12/29～1/3は休館）

## ◆人権ホットライン 人権でんわ相談



### 一般相談

- 開設日時  
月曜日～金曜日 午前9時～午後4時  
（日曜、祝日、12/29～1/3は休み）
- 相談方法  
電話相談 TEL 073-421-7830

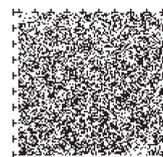


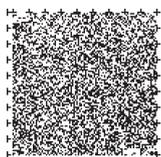
### 弁護士による無料法律相談

- 開設日時  
毎月第2・第4木曜日 午後1時～午後4時  
（当日が祝日の場合はその翌日）
- 相談方法  
面接相談（お電話でご予約ください）  
TEL 073-435-5420



【所在地】〒640-8319 和歌山県和歌山市手平2丁目1-2  
県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛2F  
【TEL】073-435-5420  
【FAX】073-435-5421  
【e-mail】mail@w-jinken.jp





平成30年度人権に関する県民意識調査及び  
事業所アンケート調査結果の概要

発行 和歌山県企画部人権局人権施策推進課

(〒640-8585) 和歌山市小松原通1-1

電話 073-441-2566/FAX 073-433-4540